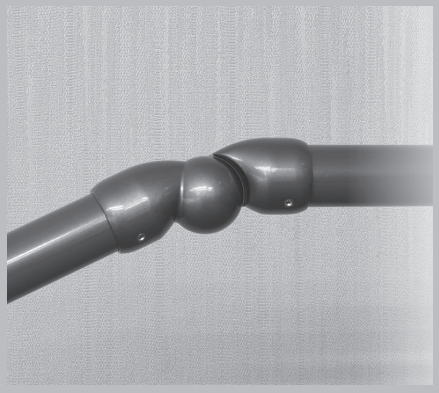
yazaki

人にやさしい 福祉用具

介護保険特定福祉用具 住宅改修適応商品

屋外手すり 取扱説明書

2025 年 4 月版



項目　　ページ

1. 部材索引 2
2. 安全に関するご注意 3
3. 耐荷重について 4
4. 手すり取付高さの目安 4
5. 手すりをご利用になる方へ 5
6. 取付指定寸法 6
7. 取付不可事例 16
8. 部材表・取付方法 18
9. お手入れ方法 43

お買い上げありがとうございます

施工店様
施工前にこの説明書を必ずよくお読みになり正しく施工してください。

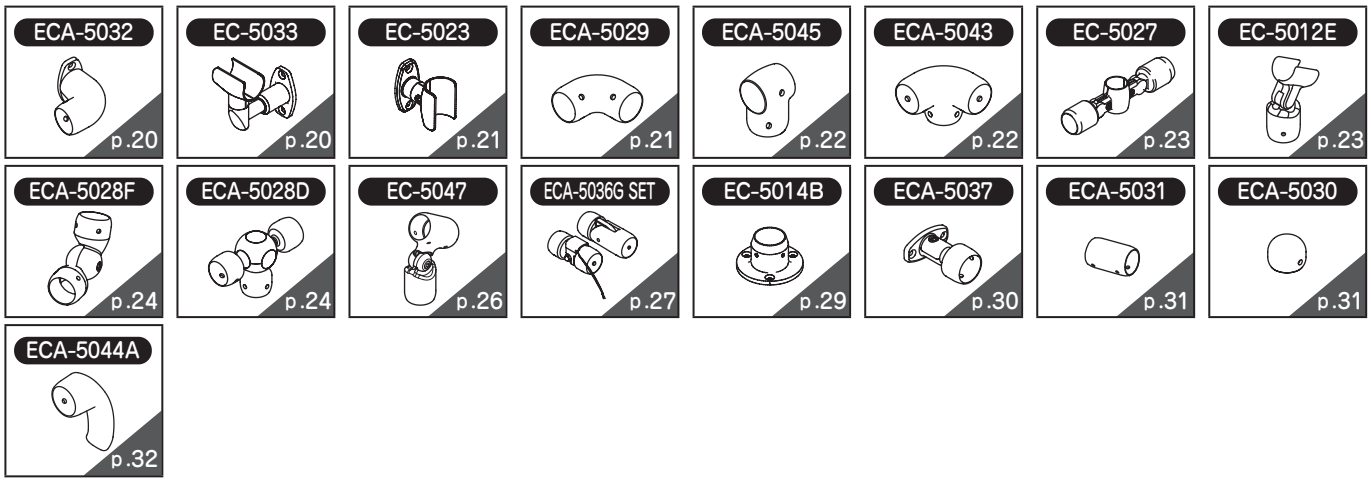
ご利用者様
使用前に「5. 手すりをご利用になる方へ」を必ずよくお読みになり正しく使用してください。

矢崎化工株式会社

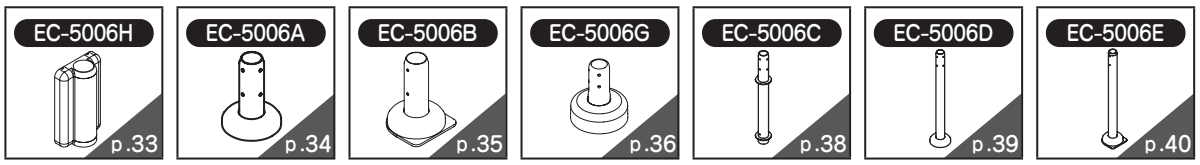
1. 部材索引

手すりパイプ

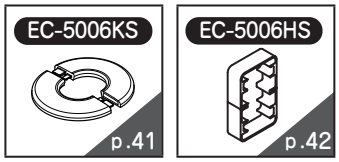
ブラケット / ジョイント



スタンド



その他部材



2. 安全に関するご注意

！安全に関する表示　※いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

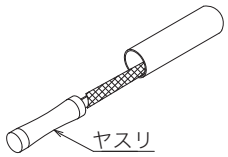
⚠ 警告	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。	禁止	してはいけない内容です。
⚠ 注意	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。	必ず守る	必ず守っていただく内容です。

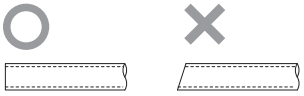
施工業者様へ

● 全般に関する注意

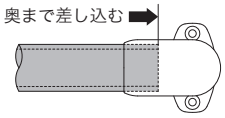
⚠ 警告	
禁止	**●歩行補助、動作補助手すり以外の用途・目的では施工しない。** ガードレールや転落防止柵としての施工はできません。
	●水中・湯中には施工しない。 製品を退色させたり、腐食や劣化をまねき破損するおそれがあります。
	●火気のそばには施工しない。 手すりが変形・破損したり、火傷をするおそれがあります。
	●強度のない壁面には施工しない。 手すりが脱落するおそれがあります。
	●不特定多数の人が一度に使用するような場所には施工しない。 事故やケガの原因になります。
	●弊社製品と他社製品との組み合わせによる製作物を作らない。 手すりパイプの破損やケガの原因になります。また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。
必ず守る	**●使用環境・使用状況によっては錆が発生するおそれがあるので注意する。** 錆びにくい素材を使用していますが、塩害地などの使用環境または使用状況によっては錆が発生するおそれがあるのでご注意ください。
	●施工終了後、手すりのガタつきやネジのゆるみ・締忘れがないことを確認する。

● 手すりパイプの切断・保管に関する注意

⚠ 警告	
禁止	**●切断した手すりパイプの切断面に触れない。** 切断面は刃物のようになっていますので、指や手で触れないでください。 切断した後は、必ず面取り器やヤスリなどでパイプの切断面のバリを削ってください。 

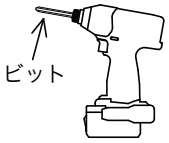
⚠ 注意	
必ず守る	**●手すりパイプは直線軸に対し、直角に切断する。** 斜めに切断するとブラケット・ジョイントが接続できない場合があります。 
	●手すりパイプの保管は、湿気や直射日光にあたる場所を避け、水平な場所に置く。

● ブラケット・ジョイント取付けに関する注意

⚠ 警告	
禁止	**●ブラケット・ジョイントの改造や加工をしない。** 事故やケガの原因になります。
必ず守る	**●手すりパイプはブラケット・ジョイントの奥まで確実に差し込んで取り付ける。** 手すりパイプが抜け落ち、事故やケガの原因になるおそれがあります。 
	●ブラケット・ジョイントと手すりパイプの固定は、アンカー、ビスまたは止めネジで確実に行う。 固定が不十分ですと手すりが外れるおそれがあります。

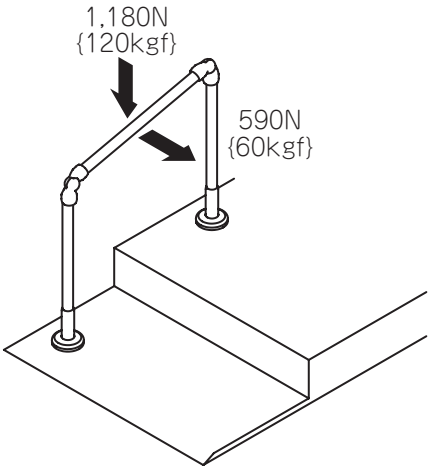
● ブラケット・ジョイント取付けに関する注意

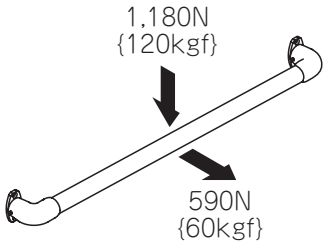
⚠ 注意	
禁止	●取付指定寸法を超えて取り付けない。 手すりの揺れ、外れ、破損につながるおそれがあります。
必ず守る	●止めネジの締付けトルクは 3.92N・m{40kgf・cm} とする。 締付けが不十分ですと手すりが外れるおそれがあります。また、過度な締付けは破損の原因になります。 止めネジの締付け目安は、ブラケット・ジョイントの外周面と止めネジの頭が面一になるまでです。
	●ボルトの締付けトルクは 7.84N・m{80kgf・cm} とする。 締付けが不十分ですと手すりが外れるおそれがあります。※ ECA-5037 を除く
	●ECA-5037 のボルトの締付けトルクは 9.8N・m{100kgf・cm} とする。 締付けが不十分ですと手すりが外れるおそれがあります。
	●ブラケットを壁に取り付ける際は、適宜長さのあるビットを使用する。 ブラケットをキズつけるおそれがあります。



3. 耐荷重について

●取り付け上の注意を守り、正しく施工された場合の水平・鉛直方向の最大荷重は下記の通りです。





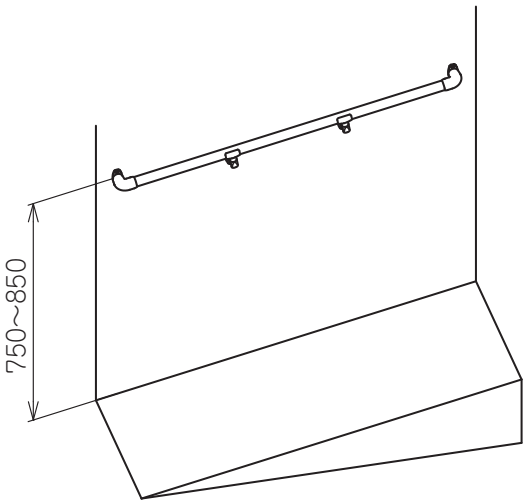
4. 手すり取付高さの目安

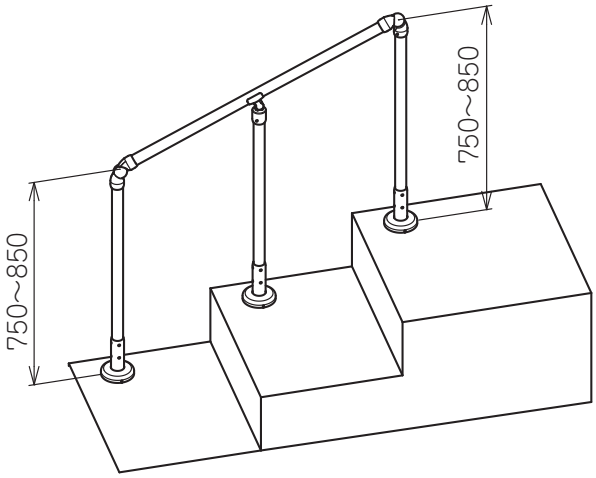
●下記寸法は、あくまで参考値です。

手すり取付位置は、ご利用者様の体格や体力、障害の程度を考慮して決定してください。
ケアマネジャーなどの専門家と相談し、ご利用者様の立ち会いのもと決定することをお勧めします。

玄関アプローチに取り付ける場合

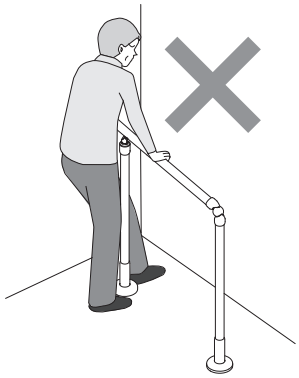
（単位：mm）





5. 手すりをご利用になる方へ

⚠ 警告

禁止	**●手すりに乗ったり、ぶら下がったりしない。** 事故やケガをするおそれがあります。
	●手すりと壁・床のすき間や、手すりのフレームとフレームの間に頭や体、手・脚を入れない。 窒息や骨折のおそれがあります。 
	●強い衝撃を加えない。 物をぶつけるなどすると、破損するおそれがあります。
	●改造や加工をしない。 事故やケガをするおそれがあります。
必ず守る	**●製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。** 手すりのガタつき、ネジ･ボルトのゆるみ、部品の破損などの異常を見つけた場合は直ちに使用を中止し、施工店へご連絡ください。
	●取付工事は必ず工務店などの専門業者に依頼する。 誤った取付け方などで破損やケガをするおそれがあります。 必ず専門業者に依頼をし、取付工事を行ってください。
	●利用者の心身の状態により、介護者が付き添うなど安全には十分な配慮をする。 ケアマネジャーなど専門家に相談することをお勧めします。
	●利用者の健康状態が変化した場合には、ケアマネジャーなど専門家に相談する。 無理な使用をすると、バランスを崩し転倒してケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

禁止	**●手すりに火気を近づけない。** 手すりが変形・破損したり、火傷をするおそれがあります。
必ず守る	**●手すりが濡れた状態で使用する場合は、滑りやすいため注意する。** 滑って転倒するおそれがあります。
	●融雪剤が付着した場合は、すぐに洗い流す。 腐食や劣化をまねくおそれがあります。

6. 取付指定寸法

●取付指定寸法の確認について

1. 壁付けの場合 ⇒ P.7 を参照ください

2. スタンドの場合 ※埋め込みスタンド (EC-5006C) を除く ⇒ P.8 ～ 11 を参照ください

3. 支柱埋め込み 又は 埋め込みスタンド (EC-5006C) の場合 ⇒ P.12 ～ 15 を参照ください

EC-5006C

⚠注意

禁止

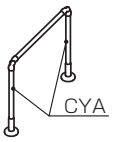
●塩分を含むモルタルを使用しない。
腐食の原因になるおそれがあります。

必ず守る

●手すりの取付けは、取付指定寸法を守る。
指定寸法を超えて取り付けると、手すりの揺れ、外れ、破損につながるおそれがあります。

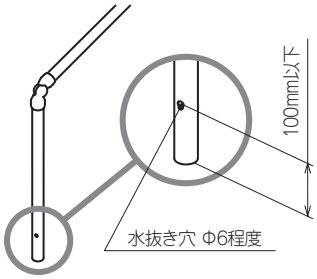
●支柱は垂直に施工する。
支柱が倒れるおそれがあります。

●支柱には、CYA（塗装パイプ）を使用する。
SC6・SCD6（プラスチック被覆パイプ）は手すり専用です。
手すりの揺れ、倒れの原因となるおそれがあります。



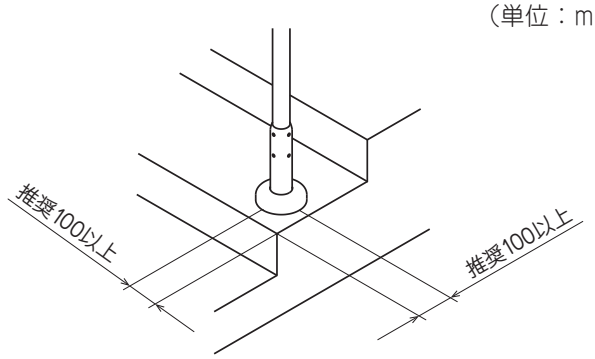
●支柱埋め込みの場合は、必ず水抜き穴を設ける。
支柱パイプ内に溜まった水を抜くことにより、支柱パイプ内の湿気が温度変化で結露し水滴となることを防ぎます。

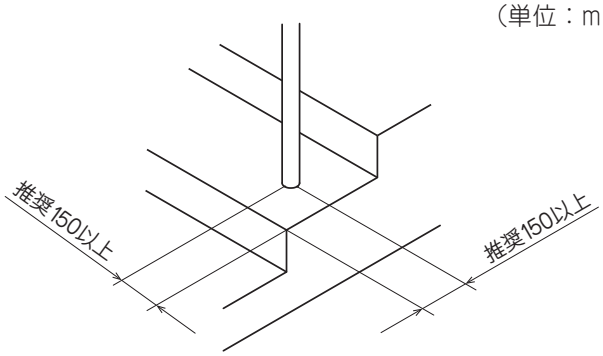
支柱パイプ内に水が溜まると次のような不具合を起こすおそれがあります。
・パイプ内の水の凍結（膨張）による、支柱ジョイントの抜けや破損
・パイプの腐食促進による、耐久性の低下



●段鼻から支柱の距離

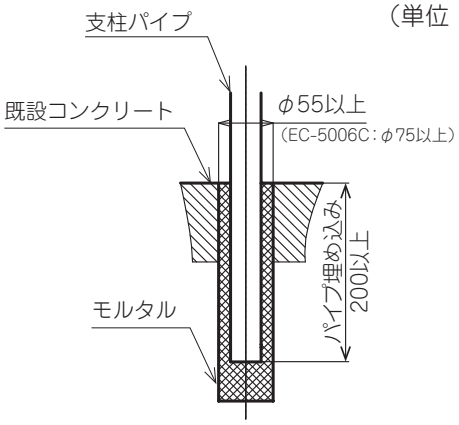
スタンドの場合 ※埋め込みスタンドを除く	支柱埋め込み 又は 埋め込みスタンドの場合
（単位：mm）	（単位：mm）

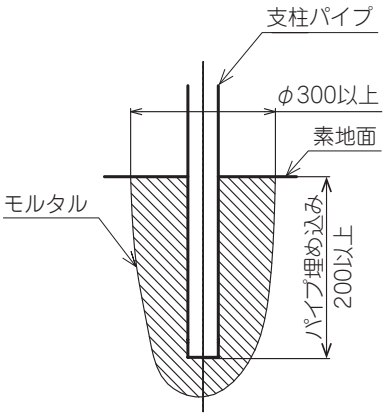




●支柱埋め込み寸法 (推奨)

表面がコンクリートの場合	素地面の場合
（単位：mm）	（単位：mm）





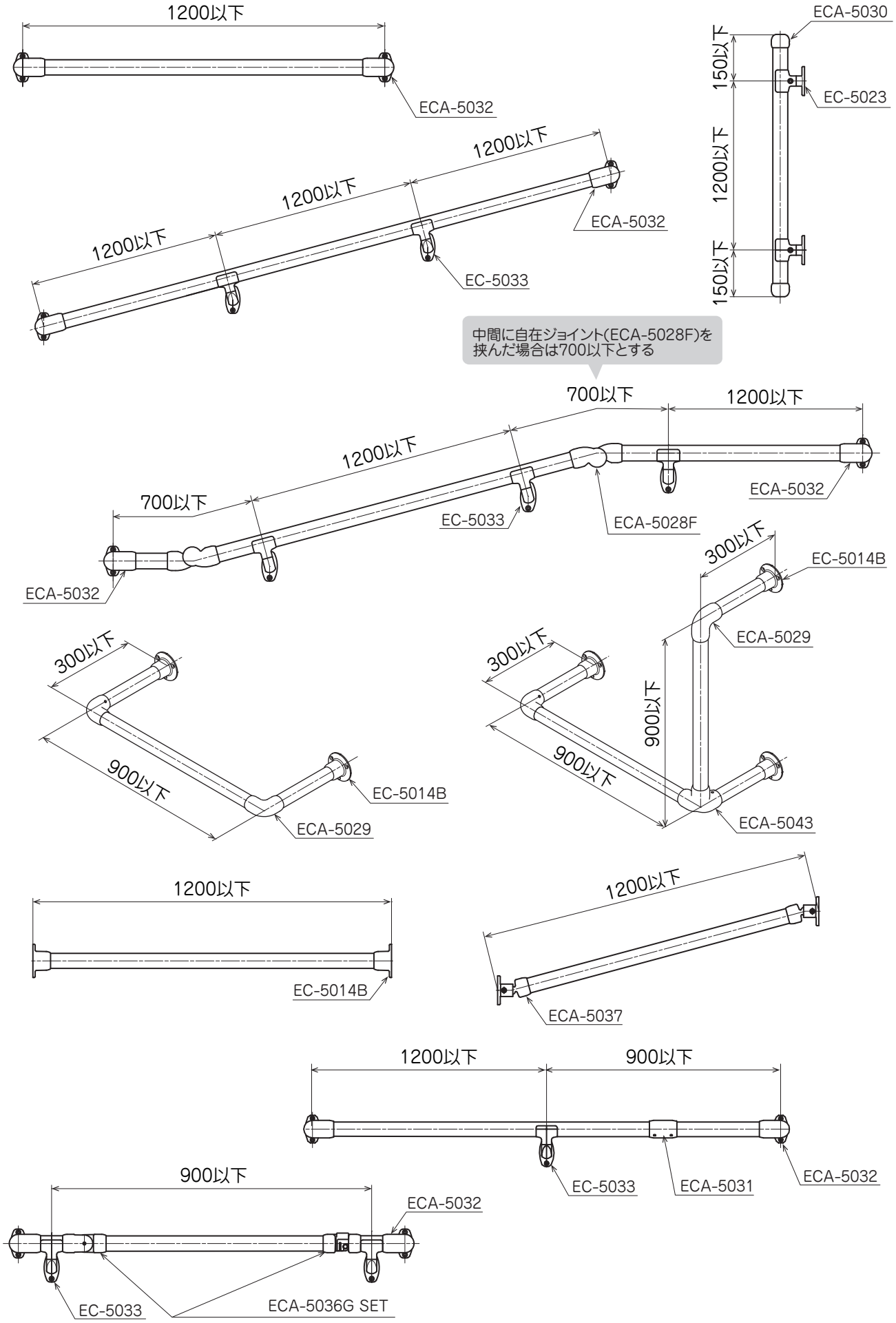
⚠注意

禁止

●砂地には施工しない。
支柱が倒れるおそれがあります。

取付指定寸法（壁付けの場合）

（単位：mm）



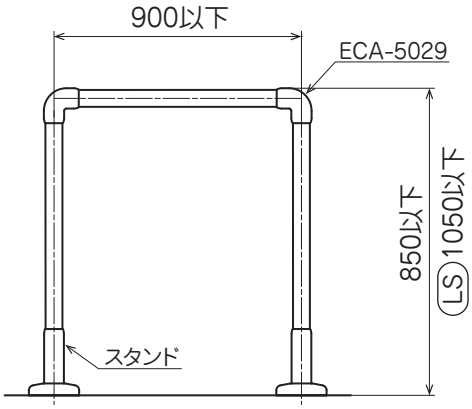
取付指定寸法（スタンドの場合①）

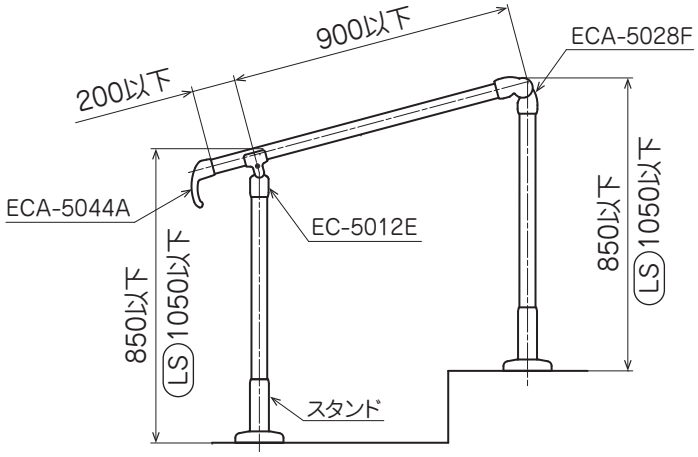
（単位：mm）

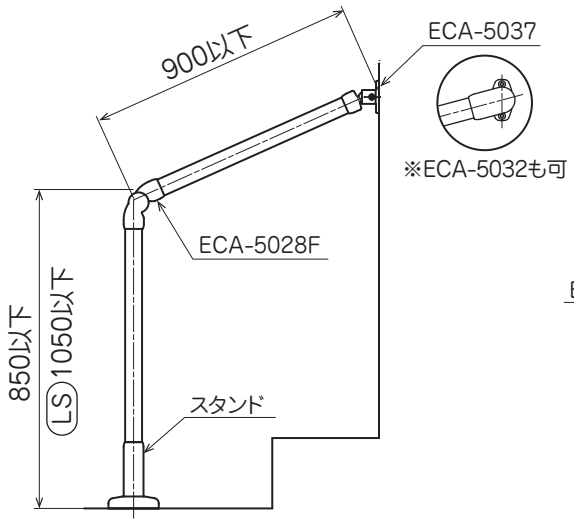
※P8～P11は、下記のスタンドを使用した場合の取付寸法です。

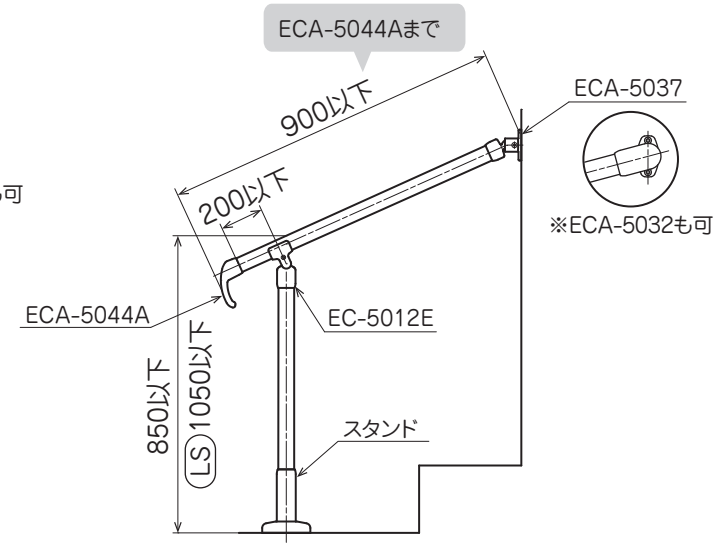
LS	EC-5006D	EC-5006E

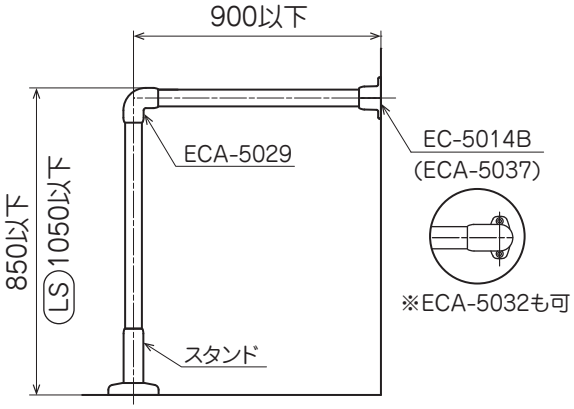
LS なし	EC-5006A	EC-5006B	EC-5006G	EC-5006H

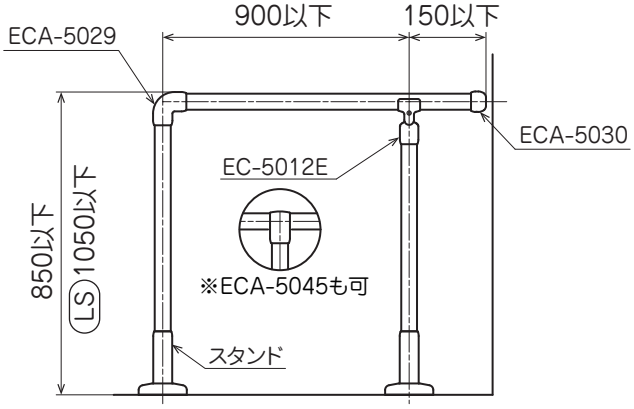








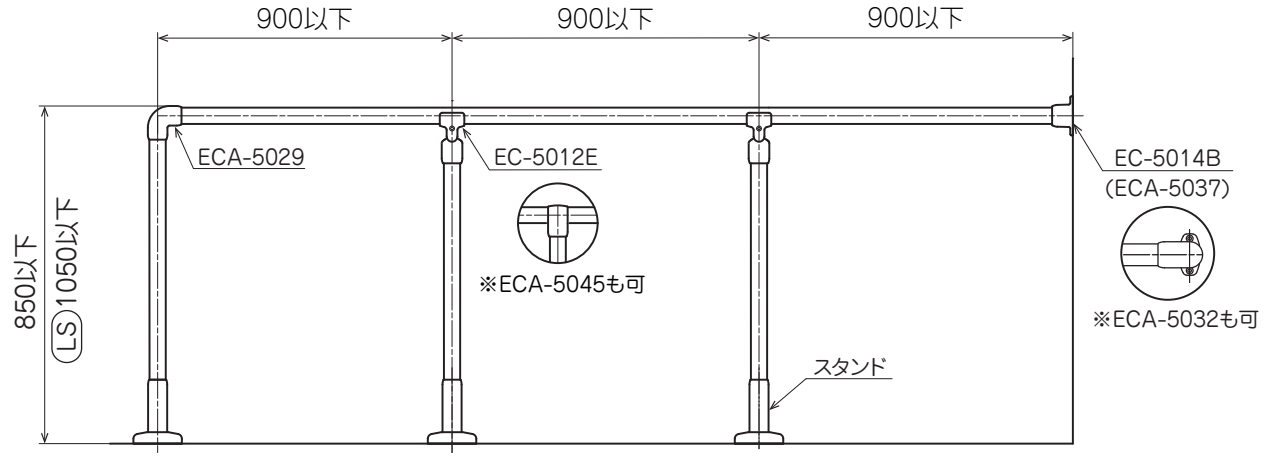


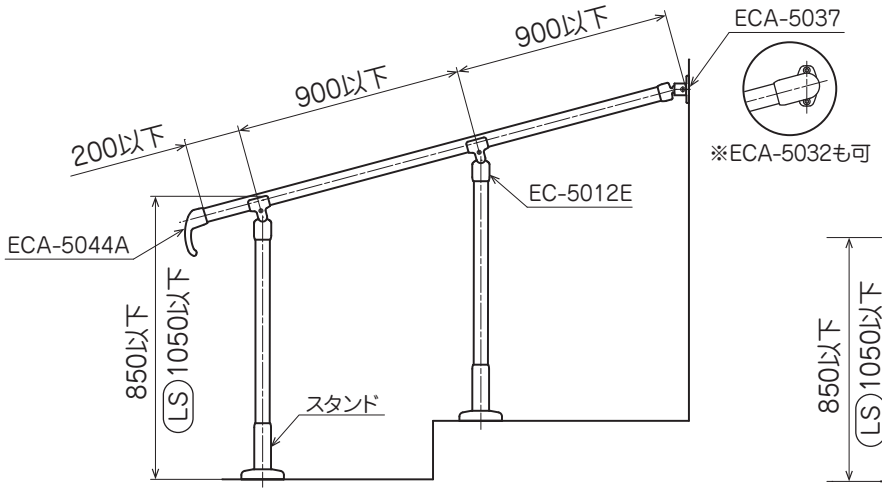


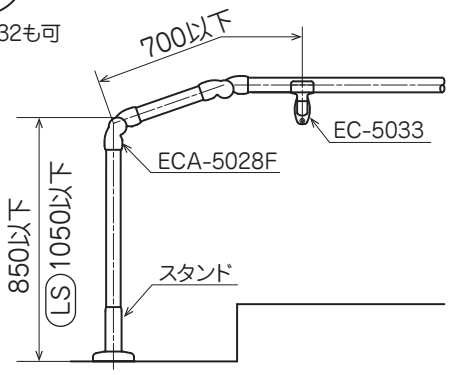
※ 屋外手すりの取り付けに関する注意事項などの詳細は、P.6 を参照ください。

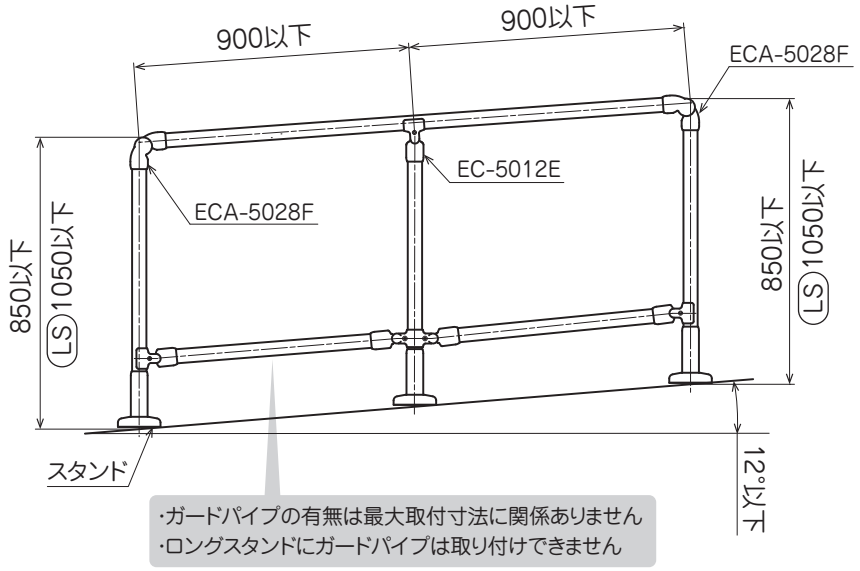
取付指定寸法（スタンドの場合②）

（単位：mm）





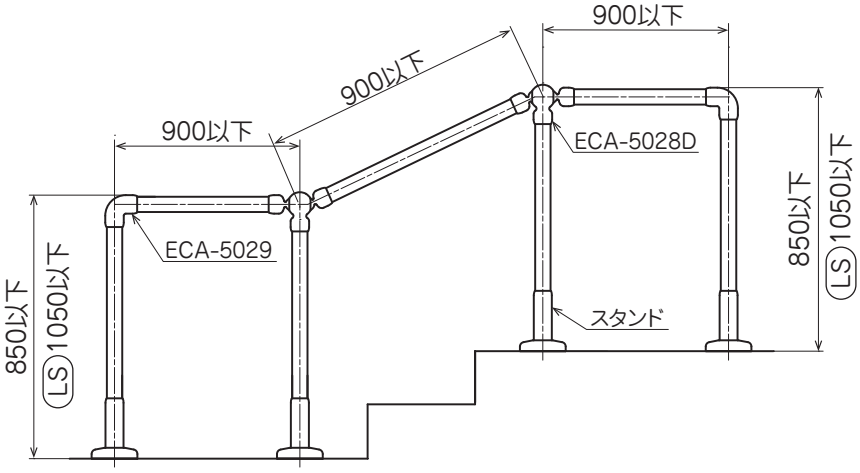


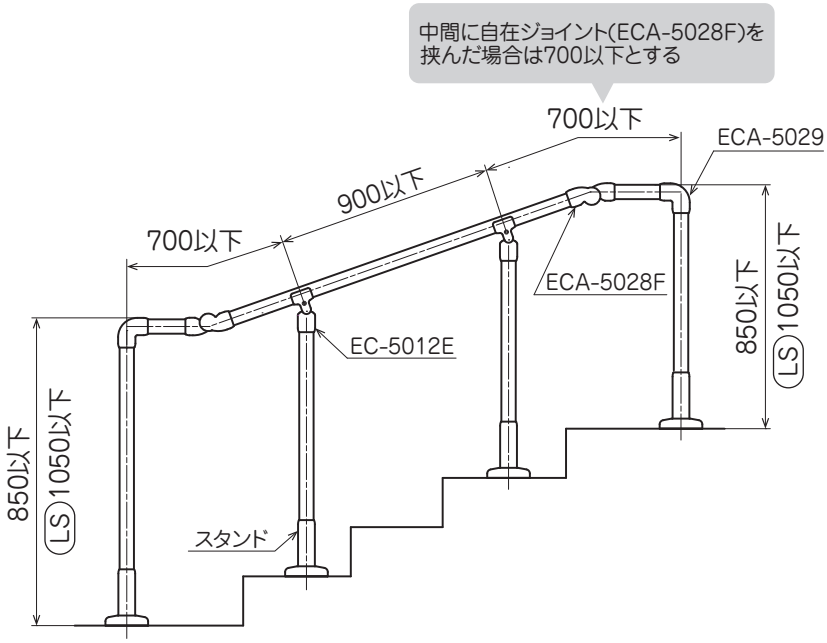


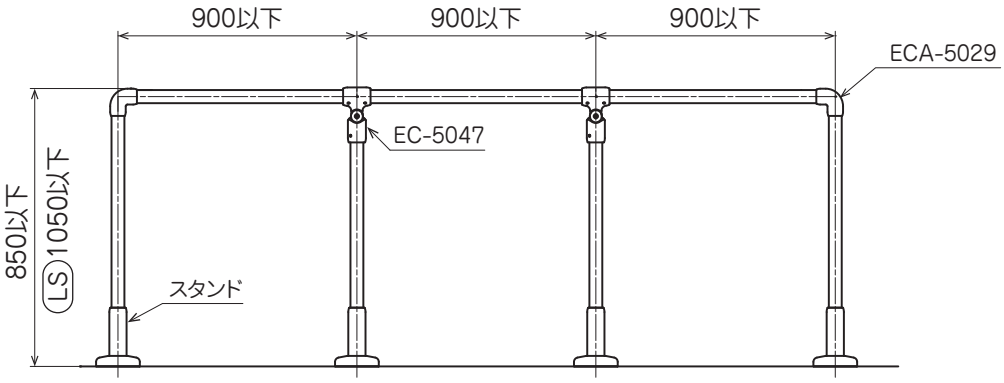
※ 屋外手すりの取り付けに関する注意事項などの詳細は、P.6 を参照ください。

取付指定寸法（スタンドの場合③）

（単位：mm）



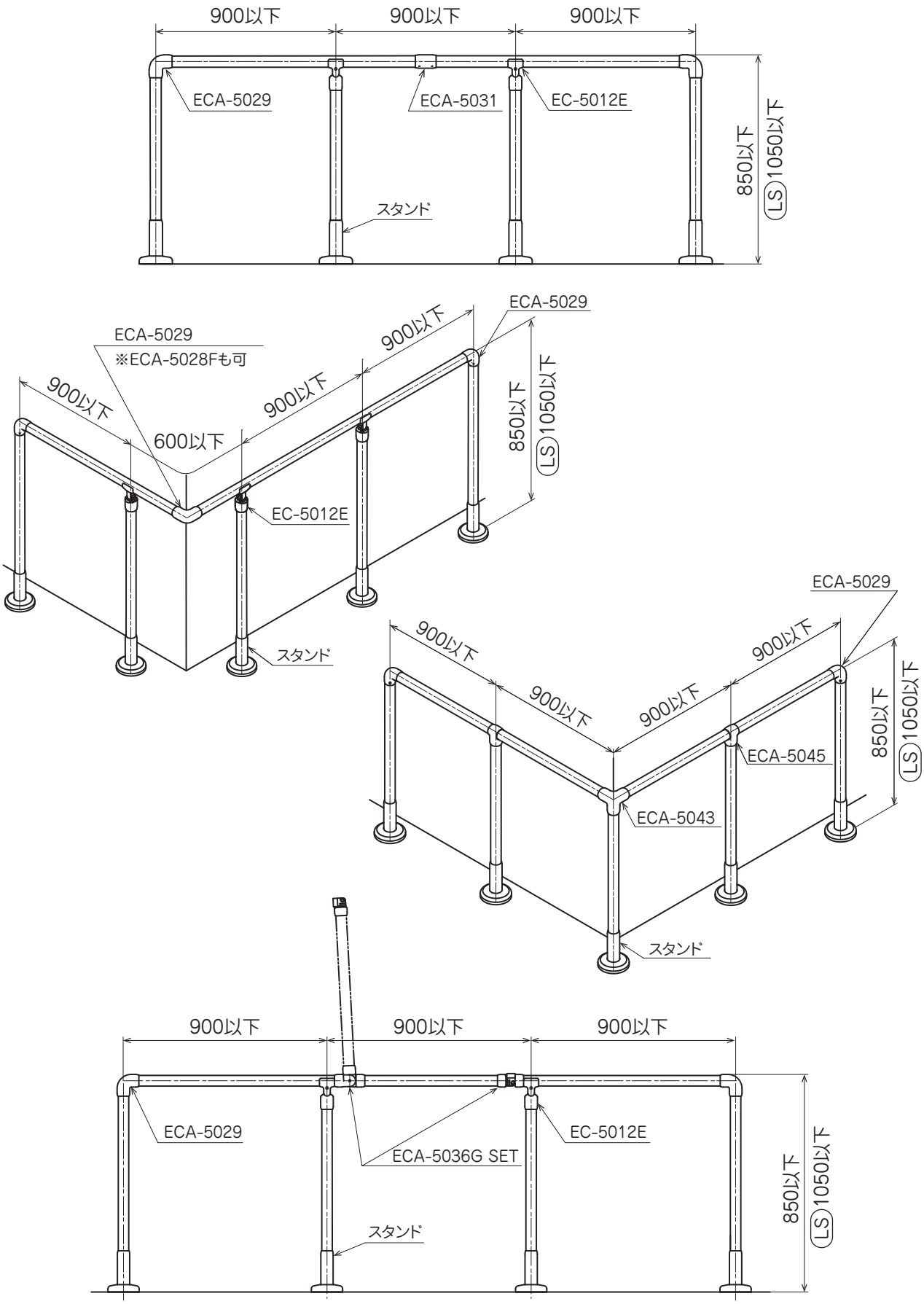




※ 屋外手すりの取り付けに関する注意事項などの詳細は、P.6 を参照ください。

取付指定寸法（スタンドの場合④）

（単位：mm）



※ 屋外手すりの取り付けに関する注意事項などの詳細は、P.6 を参照ください。

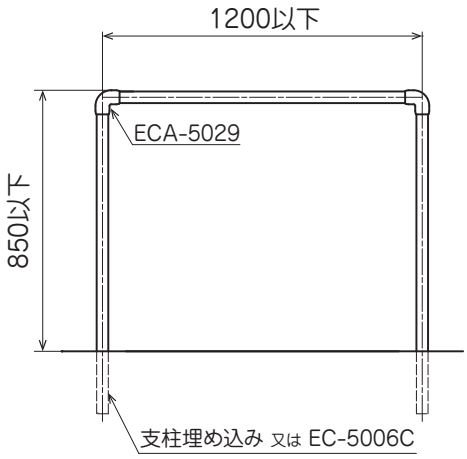
取付指定寸法（支柱埋め込み 又は 埋め込みスタンドの場合①）

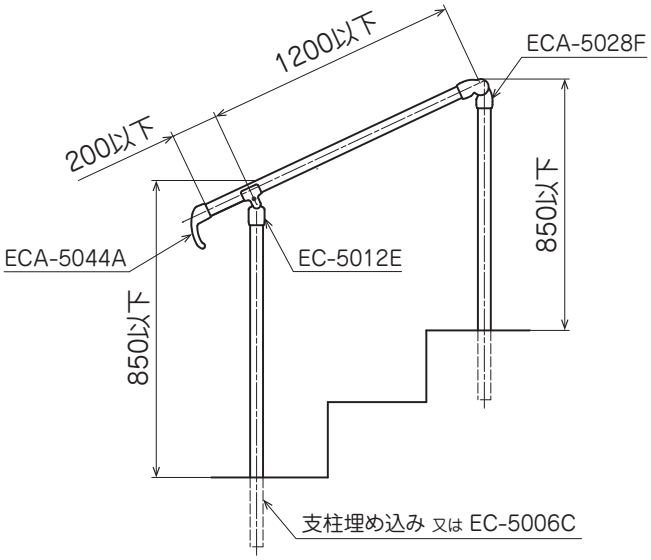
（単位：mm）

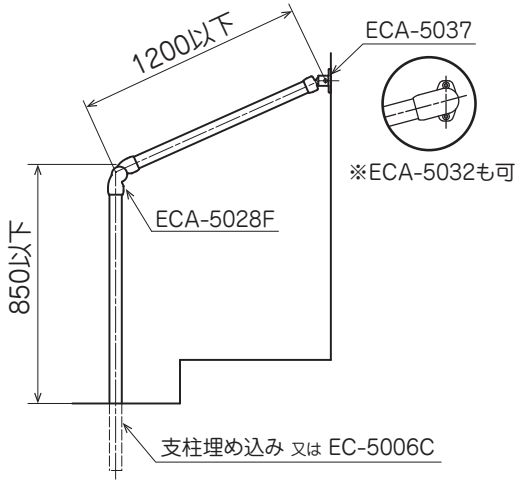
※P.12～P.15は、支柱埋め込みまたは埋め込みスタンドを使用した場合の取付寸法です。

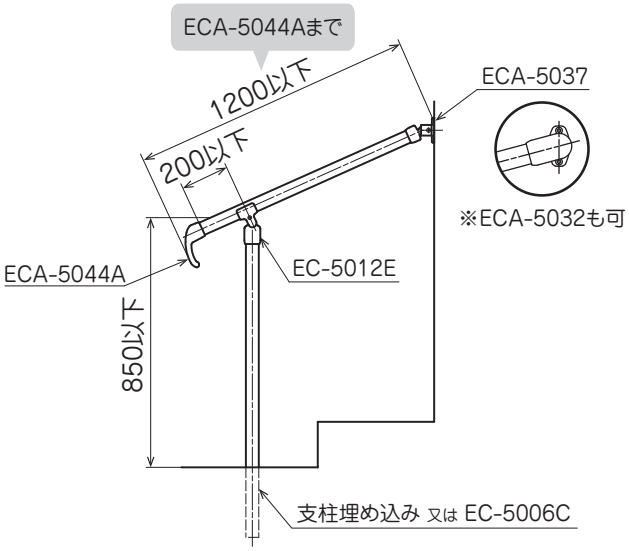
支柱埋め込み

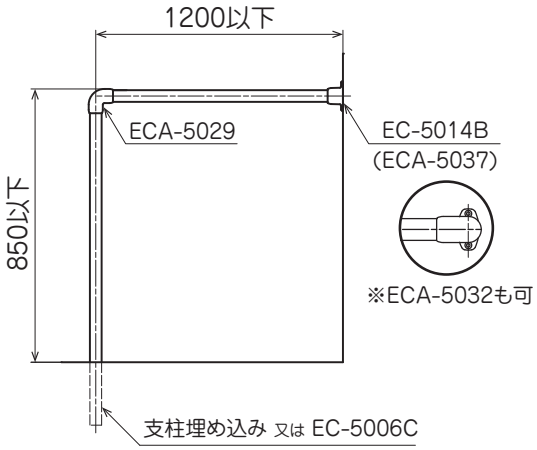
EC-5006C

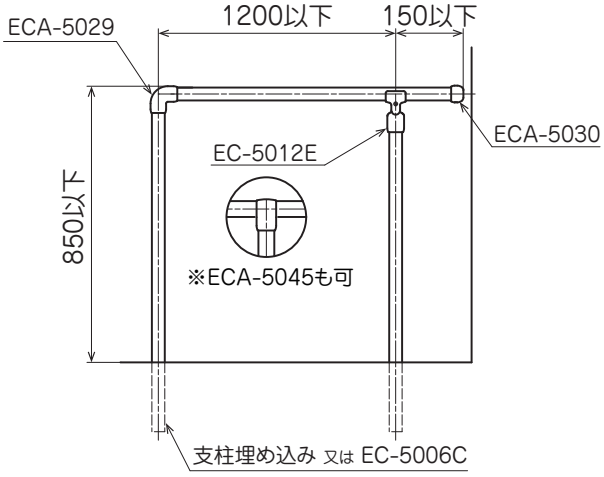








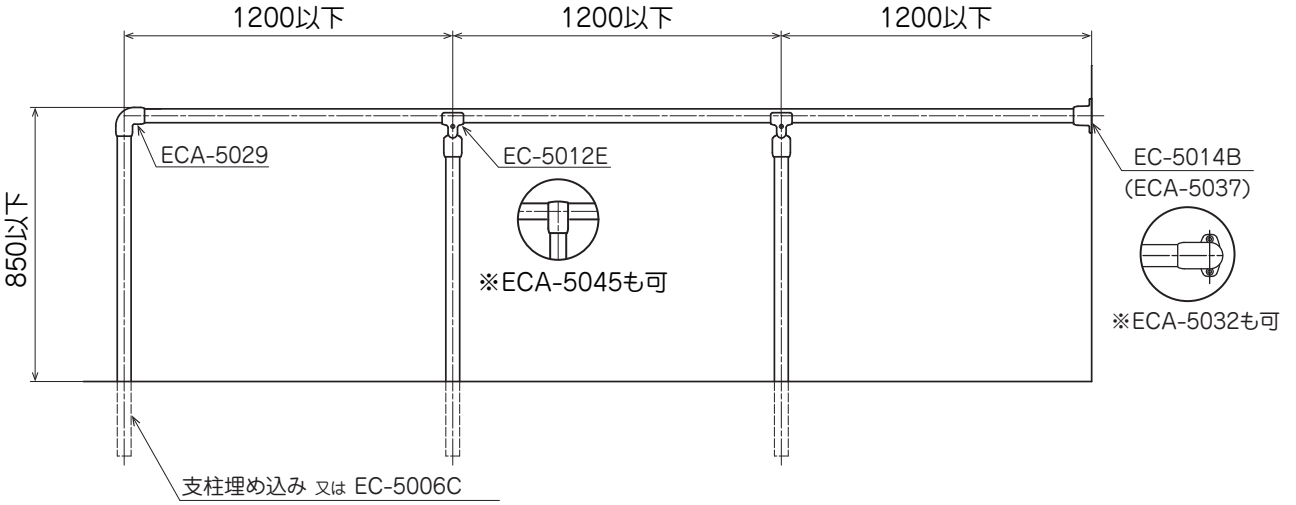


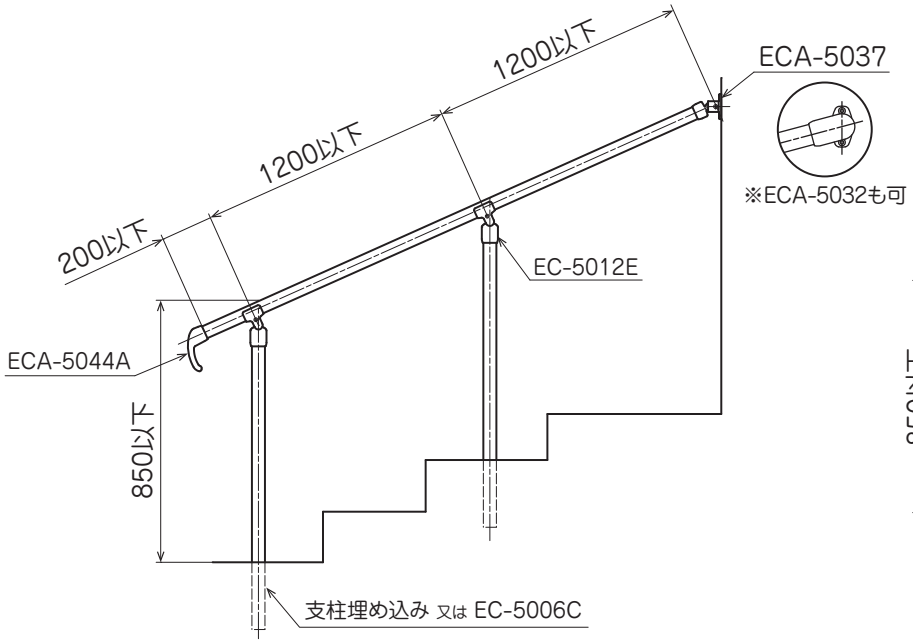


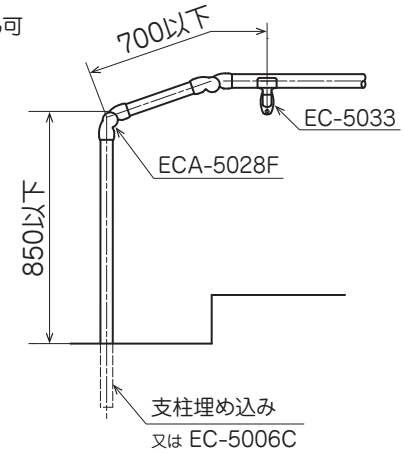
※ 屋外手すりの取り付けに関する注意事項などの詳細は、P.6 を参照ください。

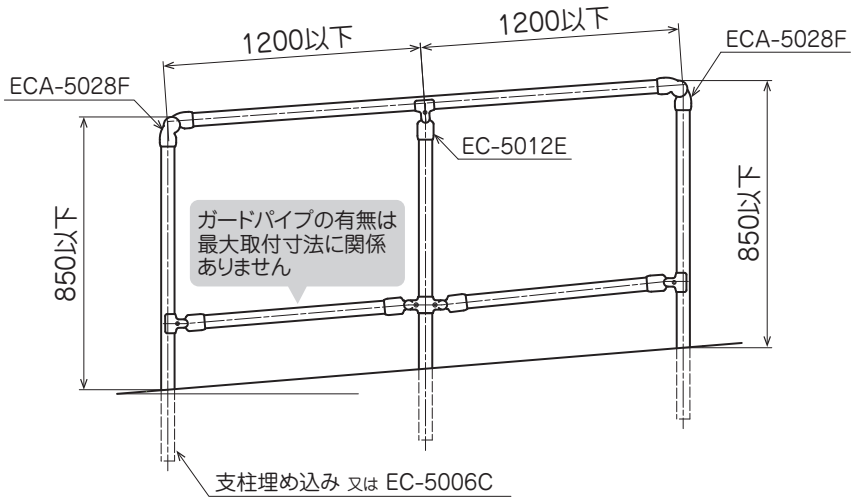
取付指定寸法（支柱埋め込み 又は 埋め込みスタンドの場合②）

（単位：mm）





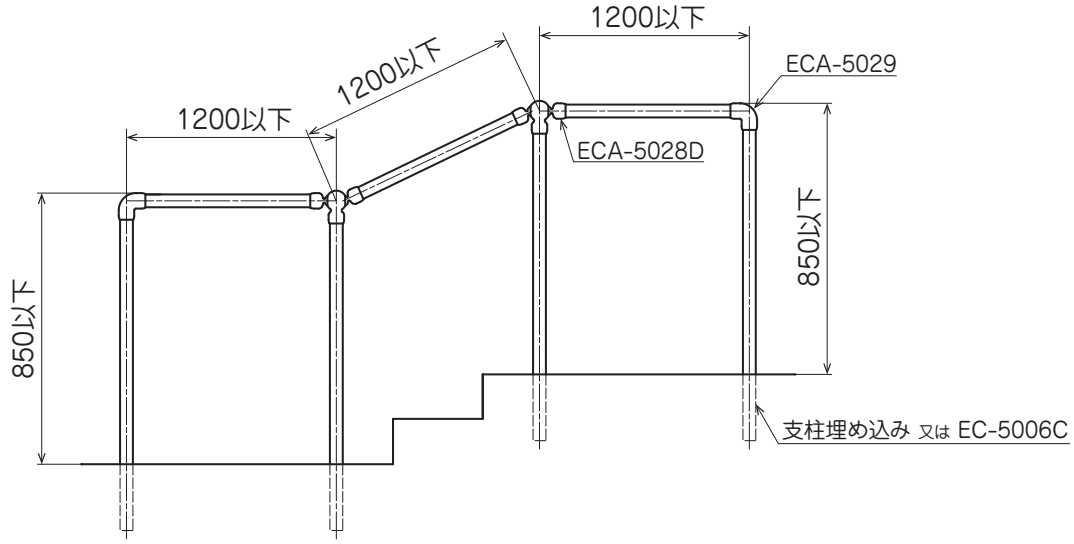


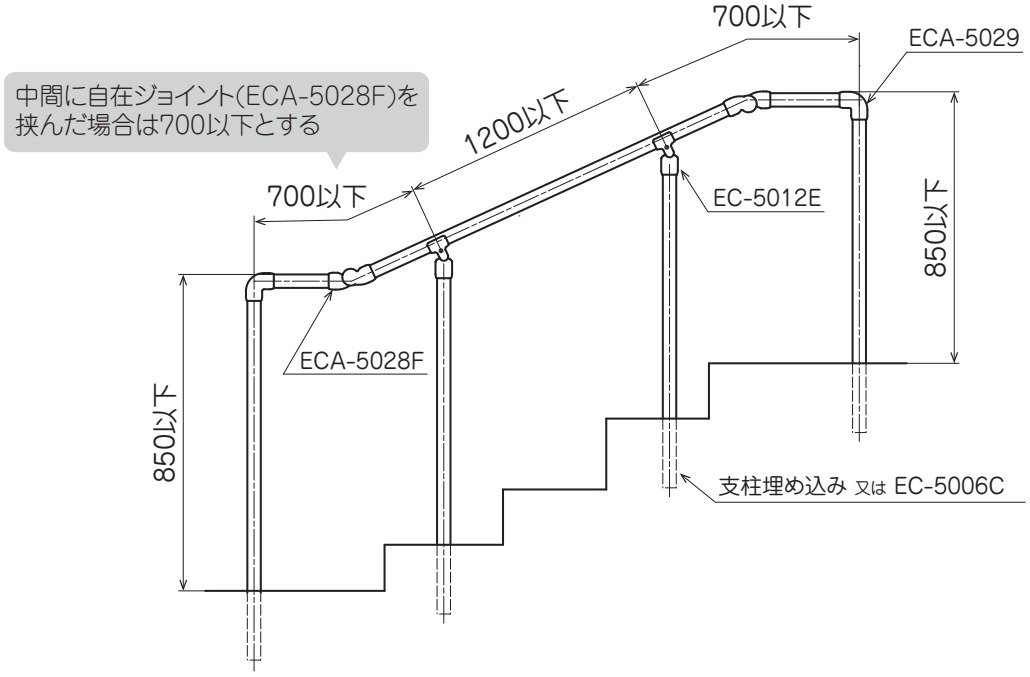


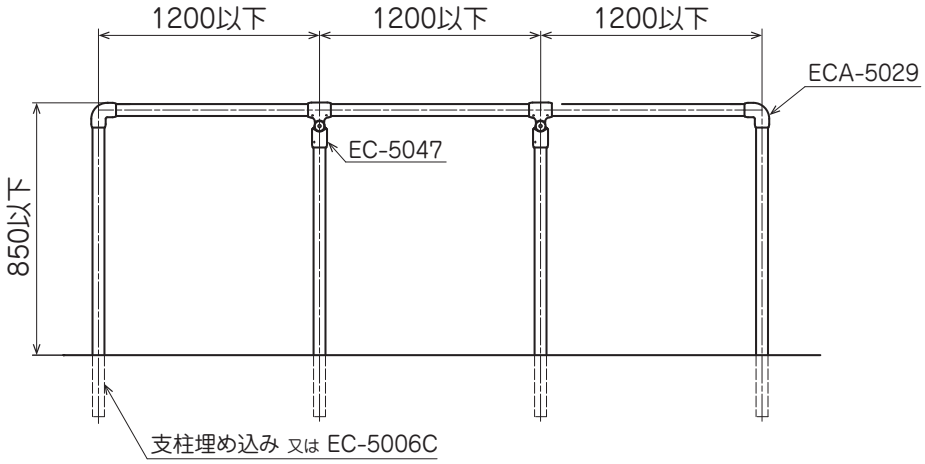
※ 屋外手すりの取り付けに関する注意事項などの詳細は、P.6 を参照ください。

取付指定寸法（支柱埋め込み 又は 埋め込みスタンドの場合③）

（単位：mm）



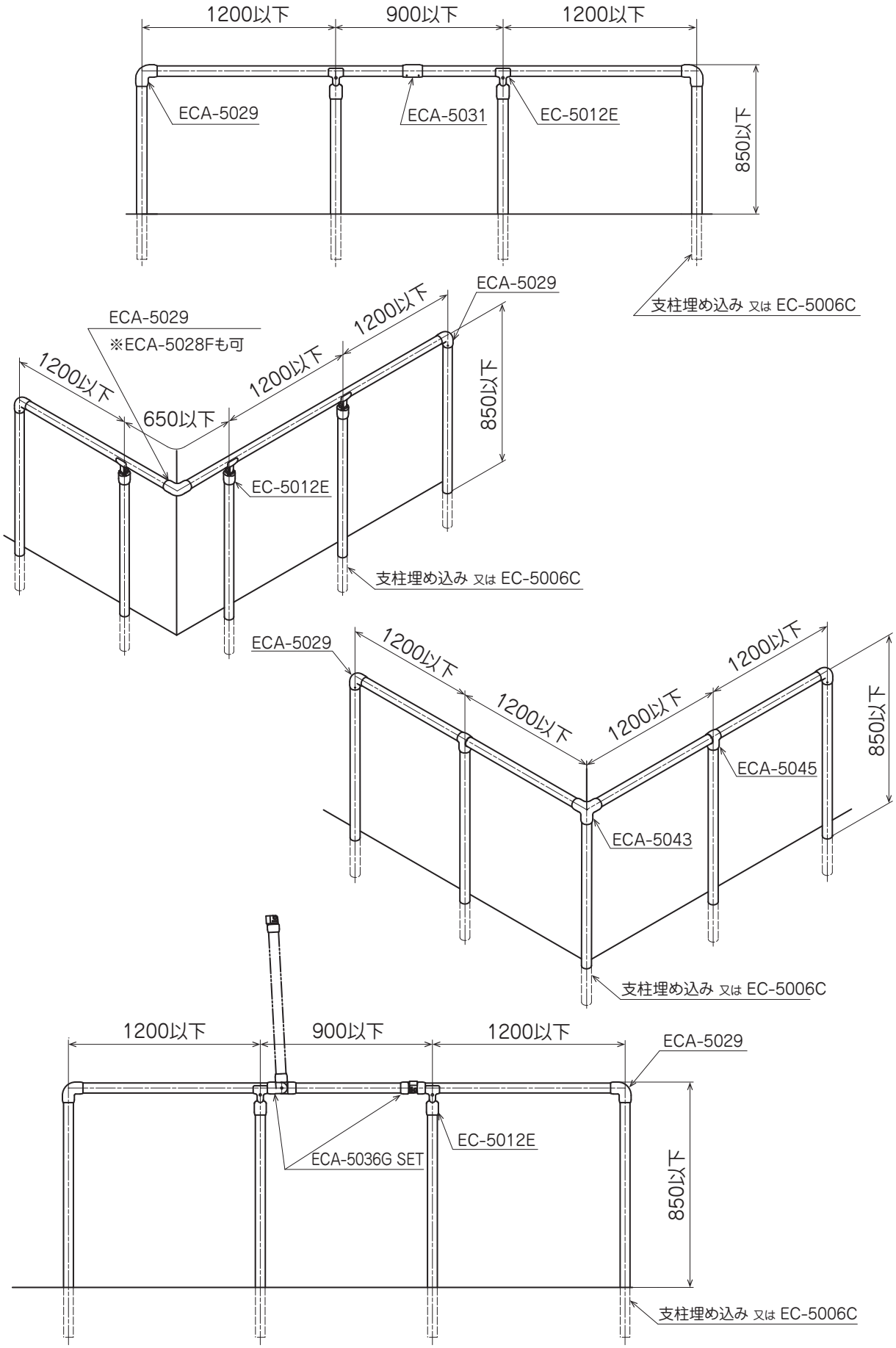




※ 屋外手すりの取り付けに関する注意事項などの詳細は、P.6 を参照ください。

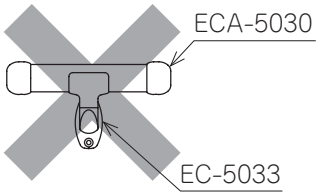
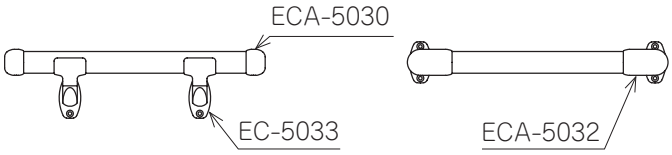
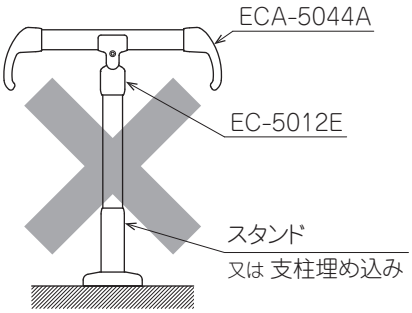
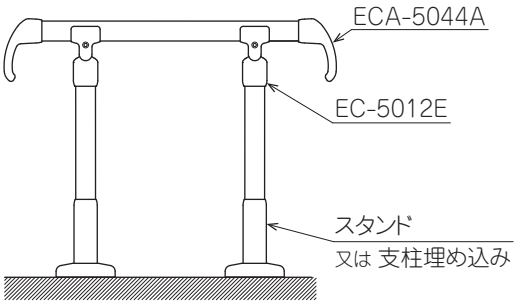
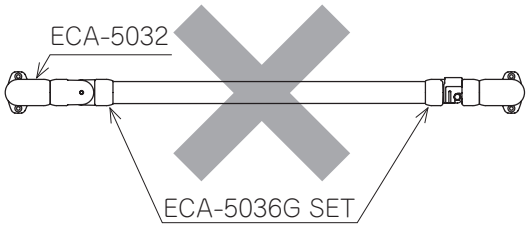
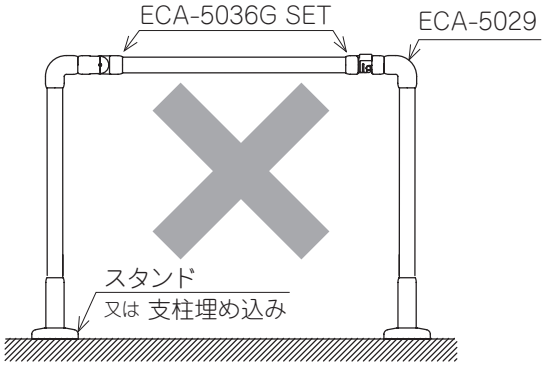
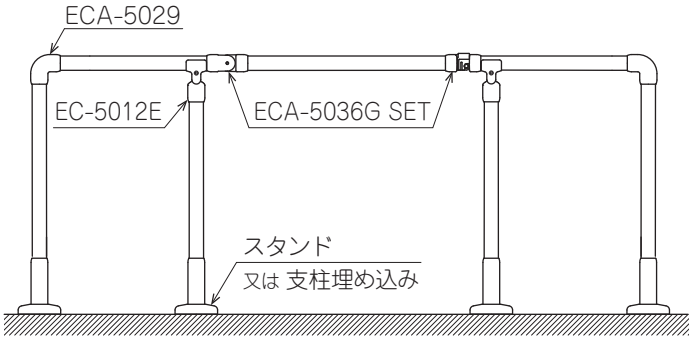
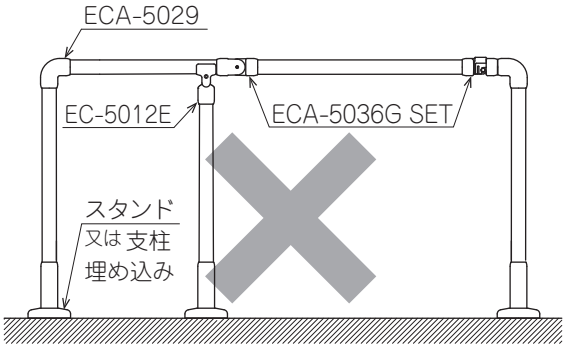
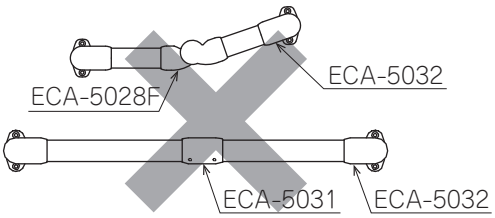
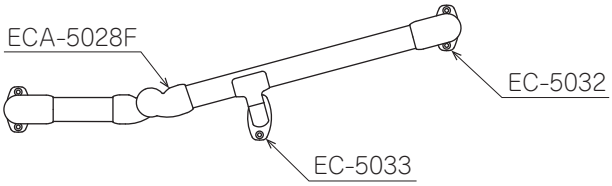
取付指定寸法（支柱埋め込み 又は 埋め込みスタンドの場合④）

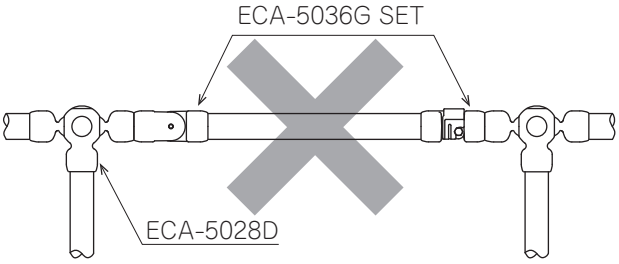
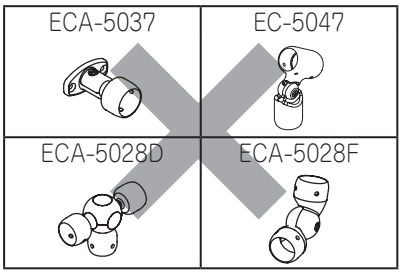
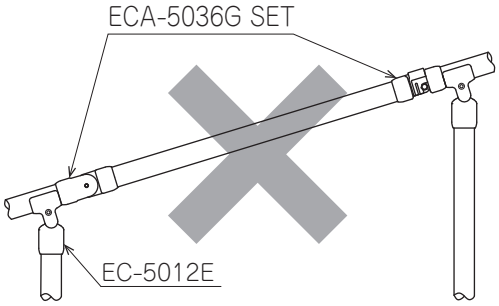
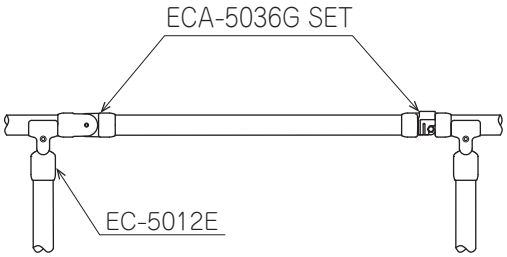
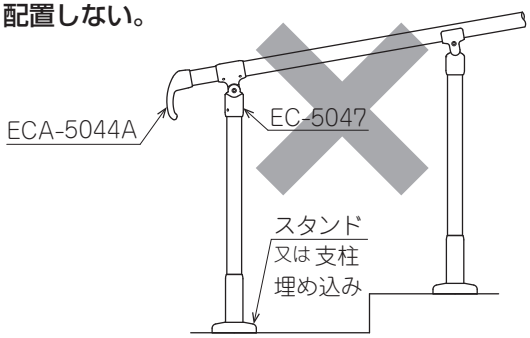
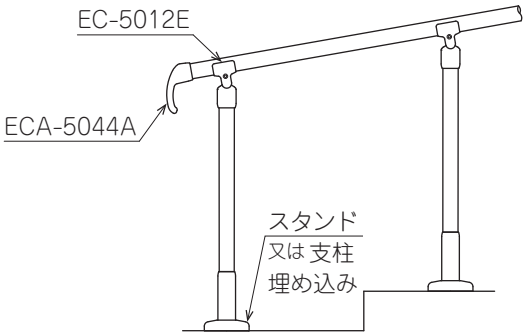
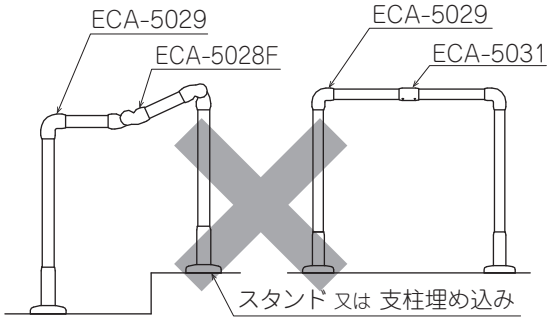
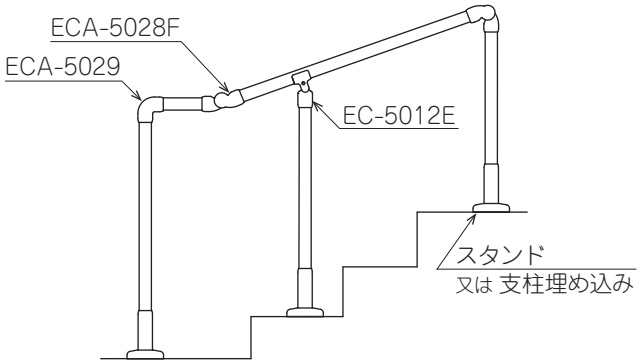
（単位：mm）



※ 屋外手すりの取り付けに関する注意事項などの詳細は、P.6 を参照ください。

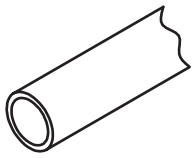
7. 取付不可事例

取付不可	推奨取付例
	
	
	
	
	
● 自在ジョイント / つなぎジョイント１個に対して ブラケット２個以下の構成で取付けない。 	

取付不可	推奨取付例
●はね上げジョイントの隣に、自在ジョイント／ブラケットを配置しない。  ●隣に配置できないブラケット  ● はね上げジョイントセットは、手すりパイプが水平に取りつくように施工する。 斜めには取り付けできません。  	
●エルボキャップの隣につなぎ支柱ジョイントを配置しない。  	
● 自在ジョイント / つなぎジョイント１個に対して支柱 2 本以下の 構成で取付けない。  	

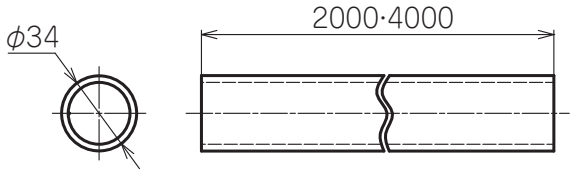
8. 部材表・取付方法（パイプ）

φ 34 屋外手すりパイプ



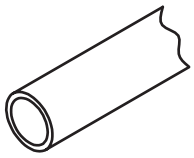
品　番	SC6-2000 SC6-4000
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	プラスチック被覆ステンレスパイプ
質　量	2000mm : 1850g 4000mm : 3700g

mm



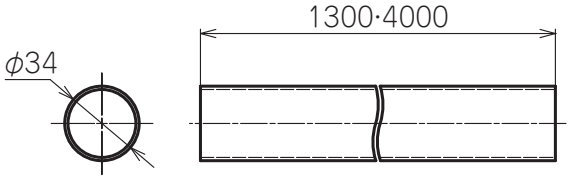
⚠ **注意**　支柱パイプとして使用しない。

φ 34 屋外手すりパイプ

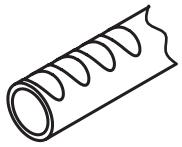


品　番	CYA-1300 CYA-4000
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	塗装ステンレスパイプ
質　量	1300mm : 1590g 4000mm : 4840g

mm

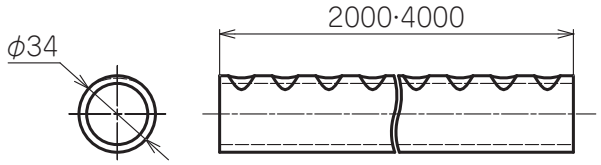


φ 34 屋外パイプ ディンプルタイプ



品　番	SCD6-2000 SCD6-4000
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	プラスチック被覆ステンレスパイプ
質　量	2000mm : 1850g 4000mm : 3700g

mm

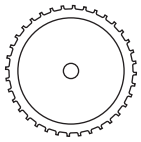


⚠ **注意**　支柱パイプとして使用しない。

＜ φ 34 パイプ切断方法 ＞

●パイプの切断には、バンドソー・チップソーをご使用ください。

● CYA-1300/4000 を切断する際は養生シートを剥がさないまま行ってください。
塗装面に傷がつきにくくなります。



チップソー

⚠ 注意	
禁止	**●高速切断機（グラインダー切断機）は、使用しない。** 高熱が発生し、塗装膜またはプラスチック被覆膜が破損します。
	●ロール切断機は使用しない。 内面がカールし（バリが発生し）、仕上げが困難になります。

< φ 34 屋外パイプ ディンプルタイプ（SCD6-2000/4000）取付け上の注意 >

φ 34 屋外パイプ ディンプルタイプ（SCD6-2000/4000）にブラケット、ジョイントを取り付ける時には、以下の内容を確認してから作業を行ってください。
手すりの揺れ、外れ、破損につながるおそれがあります。

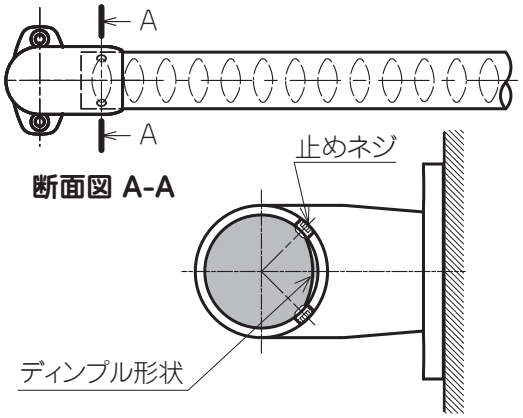
φ 34 屋外パイプ ディンプルタイプの基本の取付け

図 1 を参考に、ディンプル形状以外のところで止めネジを締めるようにしてください。

ディンプル形状上で止めネジを締める場合の取付け

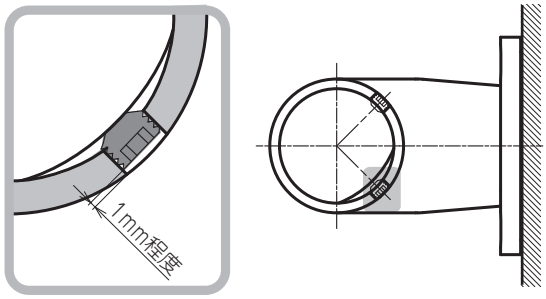
ディンプル形状の上で止めネジを締める場合（図２）、止めネジの先端がとがっているため、締めすぎるとパイプにめり込み、空回りしますので締めすぎないようにしてください。止めネジの頭が1mm 程度ブラケット表面より引っ込むところが目安となります。できるだけディンプル形状にかからないところで止めネジを止められるようにパイプの長さを調節してください。

（図1）



φ34屋外パイプ ディンプルタイプの基本の取付け

（図2）



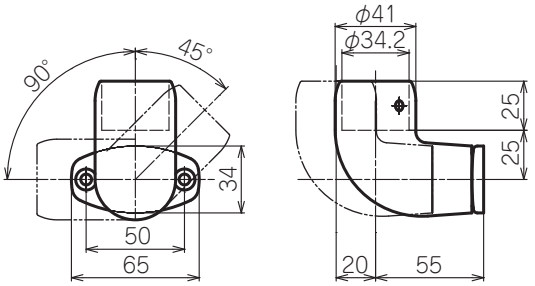
ディンプル形状上で止めネジを締める場合の取付け

8. 部材表・取付方法（ブラケット / ジョイント）

φ 34 エンドブラケットアウター

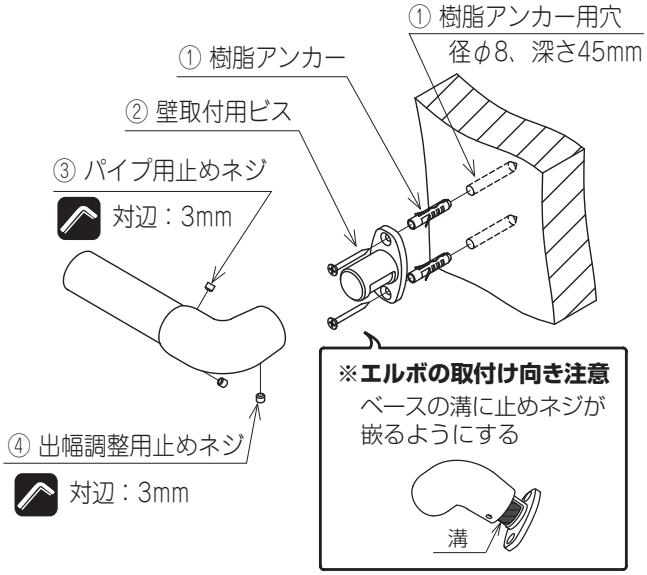
品　番		ECA-5032
カラー		MGR(メタリックグレー)
		MLB(メタリックライトブラウン)
		SGD(シャンパンゴールド)
材　質		アルミ合金
質　量		183g

mm



取付方法

① コンクリートドリルで径φ8、深さ45mm の穴をあけ、樹脂アンカーを差し込む。
② ベースを固定する。
③ パイプをジョイントに固定する。
④ 壁からの出幅を調整し、ジョイントをベースに固定する。



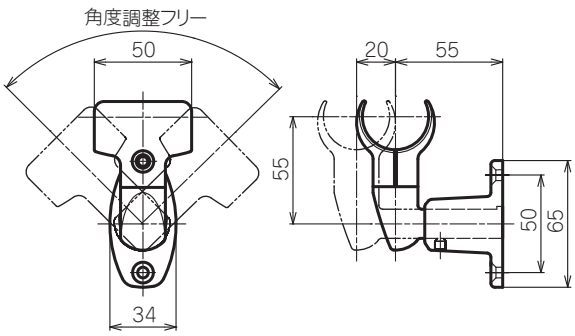
付属部品

パイプ用止めネジ	M6×4	2 本
出幅調整止めネジ	M6×6	1 本
壁取付け用ビス	φ 4.8×50	2 本
樹脂アンカー	φ 8×40	2 本

φ 34 横受けブラケット

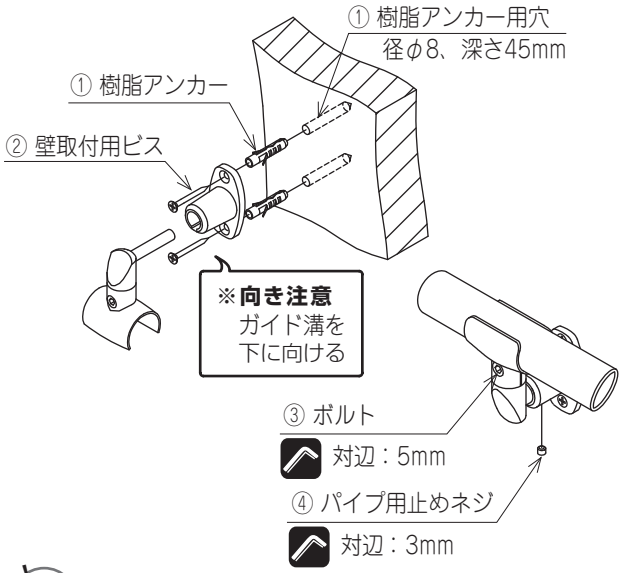
品　番		EC-5033
カラー		MGR(メタリックグレー)
		MLB(メタリックライトブラウン)
		SGD(シャンパンゴールド)
材　質		アルミ合金
質　量		160g

mm



取付方法

① コンクリートドリルで径φ 8、深さ 45mm の穴をあけ、樹脂アンカーを差し込む。
② ベースを固定する。
③ パイプを挟み込み、ボルトを締め付けて固定する。
④ 壁からの出幅を調整し、出幅調整止めネジで固定する。



確認 **ボルト締付けトルク：**
7.84N・m{80kgf・cm}

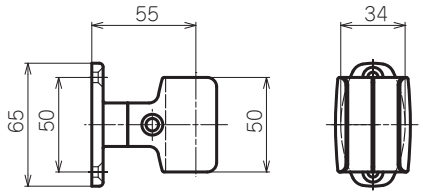
付属部品

パイプ用止めネジ	M6×6	1 本
壁取付け用ビス	φ 4.8×50	2 本
樹脂アンカー	φ 8×40	2 本

φ 34 縦受けブラケット

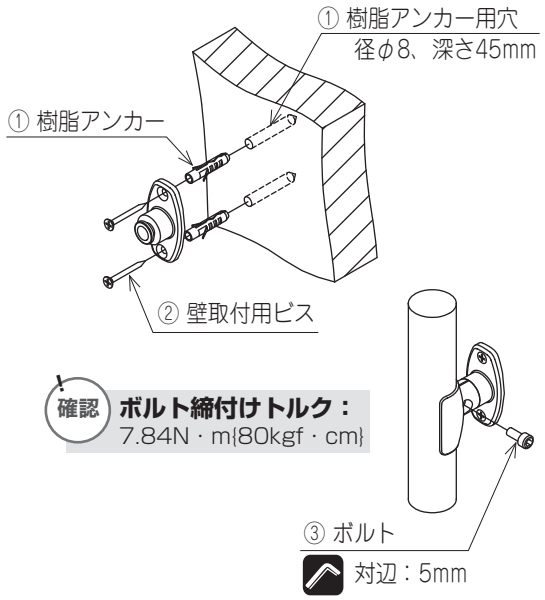
品　番	EC-5023
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	90g

mm



取付方法

① コンクリートドリルで径φ 8、深さ 45mm の穴をあけ、樹脂アンカーを差し込む。
② ベースを固定する。
③ パイプを挟み込み、ボルトを締め付けて固定する。

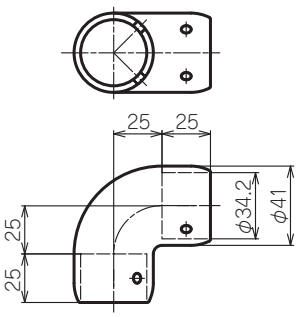


付属部品　壁取付け用ビス　φ 4.8×50　2 本
樹脂アンカー　φ 8×40　2 本

φ 34 エルボアウター

品　番	ECA-5029
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	125g

mm



取付方法

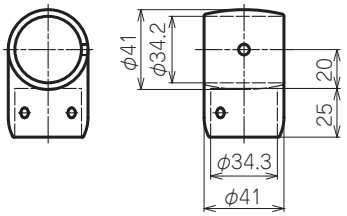
① パイプを固定する。

付属部品　パイプ用止めネジ　M6×4　4 本

φ 34 チーズアウター

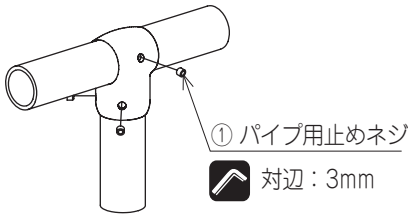
品　番	ECA-5045
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	66g

mm



取付方法

① パイプを固定する。

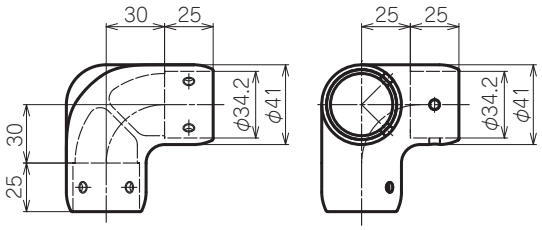


付属部品　パイプ用止めネジ　M6×4　3本

φ 34 三方チーズアウター

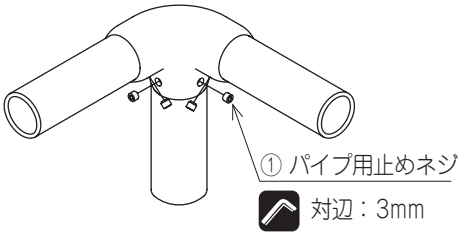
品　番	ECA-5043
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	181g

mm



取付方法

① パイプを固定する。

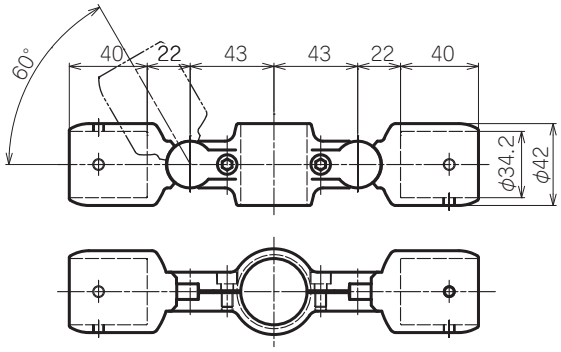


付属部品　パイプ用止めネジ　M6×4　6本

φ 34 ブラケット

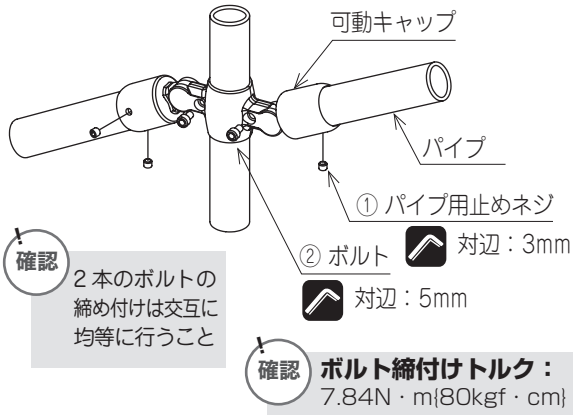
品　番	EC-5027
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	273g

mm



取付方法

① 支柱キャップをパイプにかぶせ、固定する。
② 支柱を挟み込み、ボルトを締め付けて固定する。

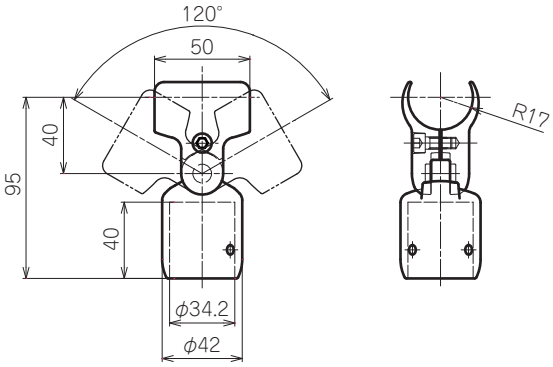


付属部品　パイプ用止めネジ　M6×5　4本

φ 34 自在チーズ E

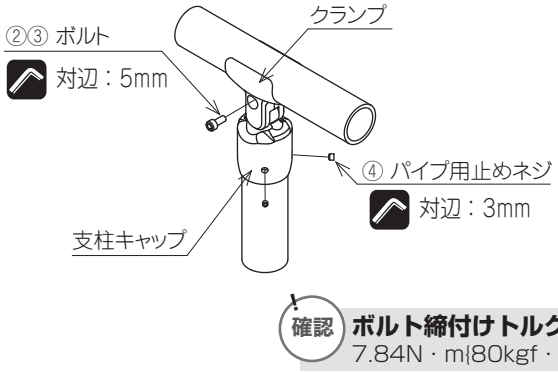
品　番	EC-5012E
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	139g

mm



取付方法

① 支柱キャップを支柱パイプにかぶせる。
② 支柱キャップとクランプをボルトで仮止めする。
③ クランプに手すりパイプを差し込み、ボルトを増し締めする。
④ パイプ用止めネジで支柱パイプを固定する。



⚠ 注意

禁止

●可動手すり用ジョイントとして使用しない。

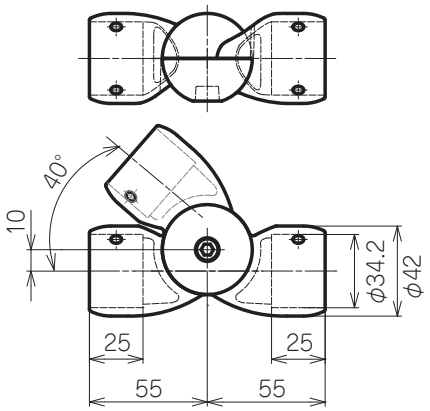
付属部品

パイプ用止めネジ	M6×4.5	2本
結合用ボルト	M6×14	1本

φ 34 自在ジョイント F

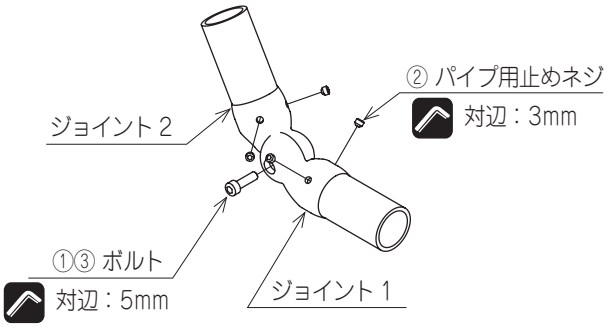
品　番	ECA-5028F
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	158g

mm



取付方法

① ジョイント 1，2 を組み合わせて、ボルトを仮止めする。
② パイプを固定する。
③ ボルトを増し締めする。



確認 **ボルト締付けトルク：** 7.84N・m{80kgf・cm}

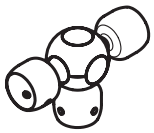
⚠ 注意

禁止 ●可動手すり用ジョイントとして使用しない。

付属部品

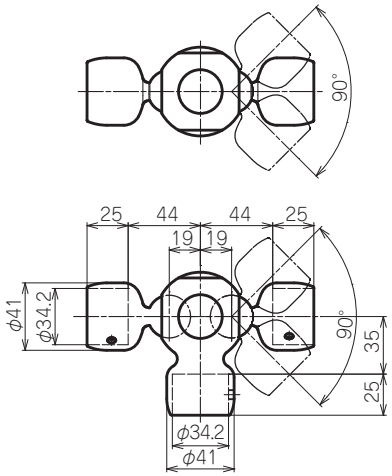
パイプ用止めネジ	M6×4	4 本
結合用ボルト	M6×20	1 本

φ 34 フリー支柱ジョイント



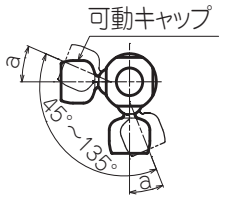
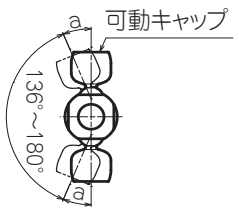
品　番	ECA-5028D
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金（カバー:樹脂）
質　量	280g

mm

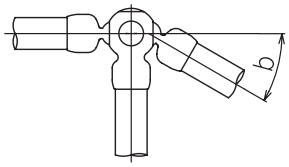


取付方法

[1] 可動キャップの取付位置について
可動キャップは手すり角度により、以下の位置に取り付けてください。
また、傾斜パイプの角度をなるべく大きい範囲で設定可能にするため ([2] 参照)、2つの可動キャップの角度 a が等しくなるように取り付けてください。

45°～135°	136°～180°
	

[2] 可動キャップの角度調整について
3次元方向に手すり角度を調整する場合、可動キャップの角度 a（上図）が大きくなるほど、傾斜パイプ角度 b の最大角度は小さくなります。
角度 a を 22.5° とした時の傾斜パイプ角度 b は最大で 40° です。
([1] を守って取り付けた場合、角度 a は最大で 22.5° となります。)



付属部品

パイプ用止めネジ	M6×4	6 本
回転部固定用ボルト	M6×25	1 本

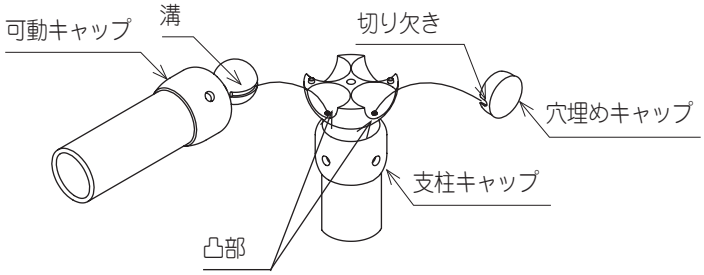
フリー支柱ジョイントの取付方法

① 支柱キャップを支柱にかぶせ、固定する。
② 可動キャップを手すりパイプにかぶせ、固定する。
③ 可動キャップと穴埋めキャップ1，2を支柱キャップに嵌め込み、ボルトで仮締めする。

⚠ 注意

必ず守る

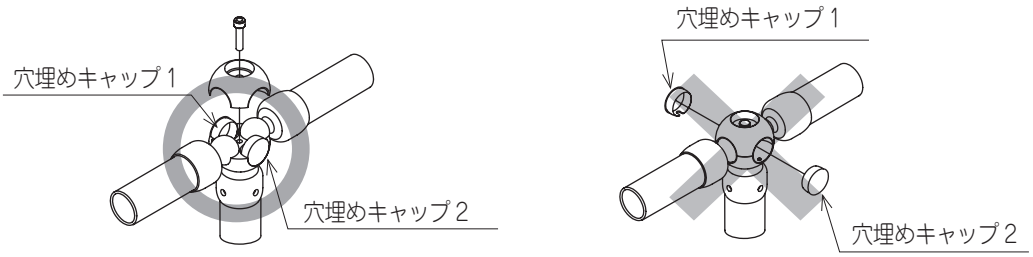
● **可動キャップの溝と穴埋めキャップの切り欠きをブラケットの凸部に嵌めこむ。**
正しく嵌めこまれないと、角度調整がスムーズに行えなくなります。



⚠ 注意

必ず守る

● **穴埋めキャップ 1、2 は、クランプを締め付ける前に取り付ける。**
穴埋めキャップを後から押しこむと割れるおそれがあります。

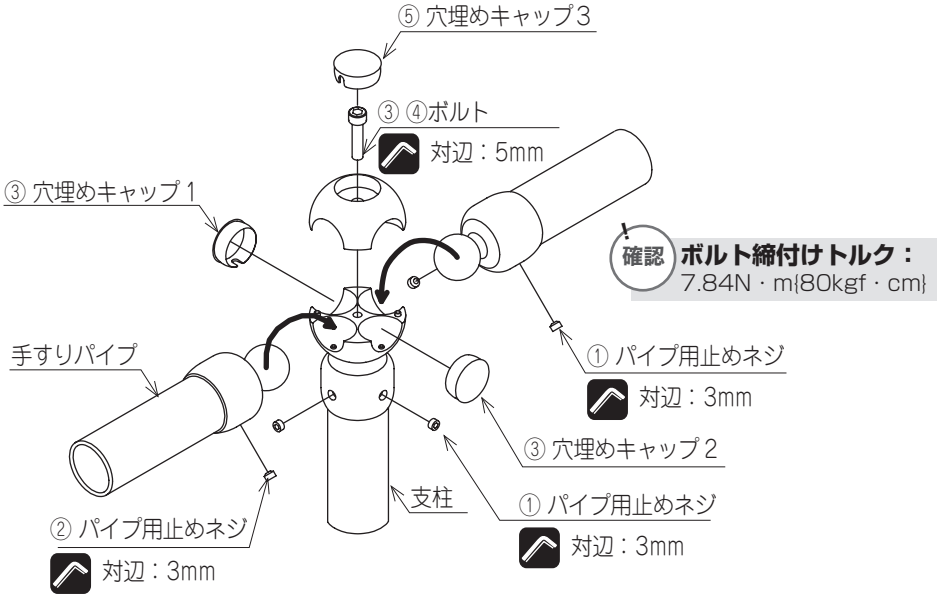


④ 角度を決定し、ボルトを増し締めする。

⑤ 穴埋めキャップ 3 を嵌める。

⚠ 注意　禁止

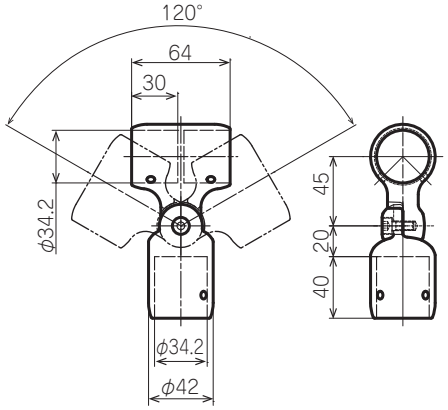
● **穴埋めキャップをハンマー等で叩かない。**
穴埋めキャップが割れるおそれがあります。



φ 34 つなぎ支柱ジョイント

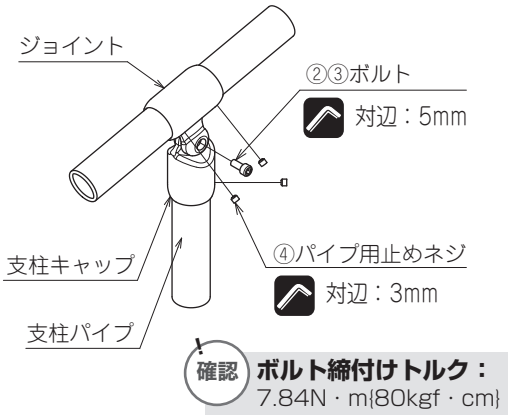
品　番	EC-5047
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	235g

mm



取付方法

① 支柱キャップを支柱パイプに被せる。
② 支柱キャップとジョイントをボルトで仮止めする。
③ ジョイントに手すりパイプを差し込み、ボルトを増し締めする。
④ パイプ用止めネジでパイプを固定する。



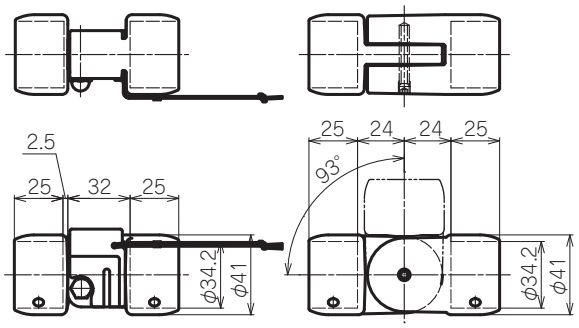
付属部品

パイプ用止めネジ	M6×4	6本
回転部固定用ボルト	M6×25	1本

φ 34 はね上げジョイントセット

品　番	ECA-5036G SET
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金 (ロックカバー：ナイロン)
質　量	280g

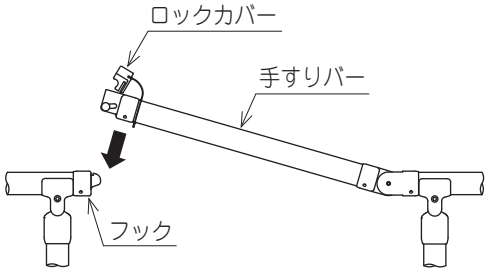
mm



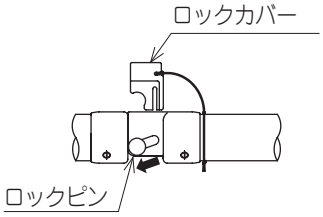
手すり操作方法

取付方法

[1] ロックカバーを外した状態で、手すりバーをフックに垂直に落とし込む。
(ロックピンが自動的に下がり、ロックされます。)



[2] ロックカバーを嵌める。



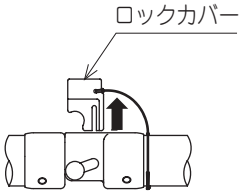
⚠ 注意

必ず守る

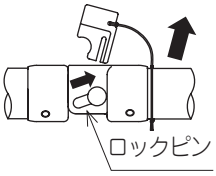
● **取り付け後、必ず以下の項目を確認する。**
(1) ロックがキャッチに確実に嵌まっていること
(2) ロックピンが下方にスライドしていること
(3) 手すりバーを持ち上げ外れないこと

取外し方法

[1] ロックカバーを外す。



[2] ロックピンを斜めに引き上げ、手すりバーを持ち上げる。



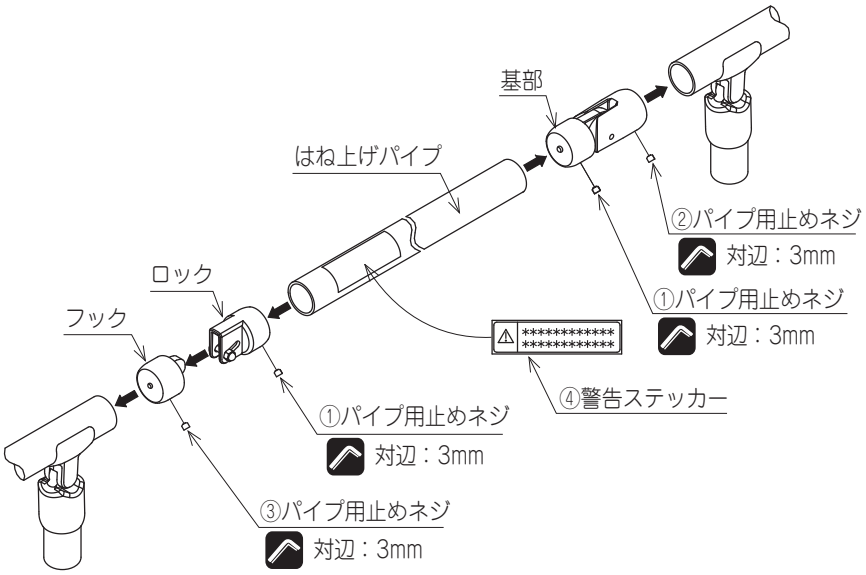
※「はね上げジョイントセットの取付方法」は次ページをご参照ください。

付属部品　パイプ用止めネジ　M6×4　8本

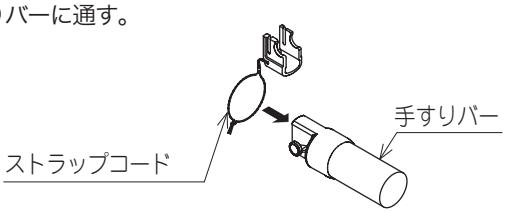
ジョイントセットの取付方法　※取付けは、部品同士の嵌合を確認しながら、慎重に行ってください。

⚠ 注意	禁止	● **取付不可事例 (p.16 ～17) に掲載する構成では取り付けない。** ブラケット・スタンドに思わぬ力が加わり、破損をまねく場合があります。

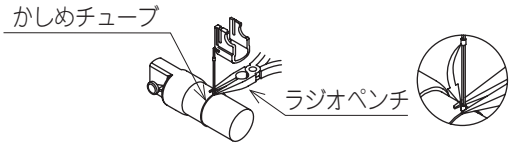
① はね上げパイプにロックと基部を固定する。
② 基部を固定手すりの端部に固定する。
③ もう一方の端部にフックを固定する。
④ 警告ステッカーを貼りつける。



⑤ ロックカバーを取り付ける。
(手順 1) ストラップコードを手すりバーに通す。

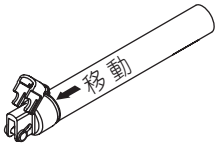


(手順 2) かしめチューブを引き下ろし、ラジオペンチでかしめる。



⚠ 注意	必ず守る	●**ストラップコードは、たるみがないように取り付ける。** ゆるい状態でかしめると、ロックカバーが手すりバーから抜け落ちたり、ストラップコードに指が引っ掛かり危険です。

(手順3) ストラップをロックまで移動させる。

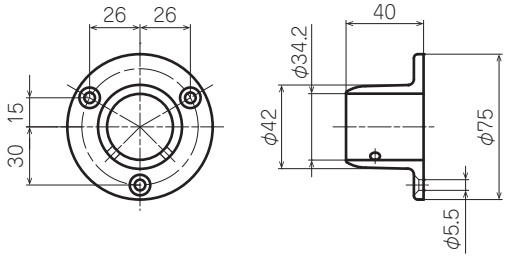


⚠ 注意	必ず守る	●**施工後、手すりがスムーズにはね上げ・はね下ろしができること、ロックが確実にできること、手すりバーを持ち上げ外れないことを確認する。**

φ 34 エンドベース

品　番	EC-5014B
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	100g

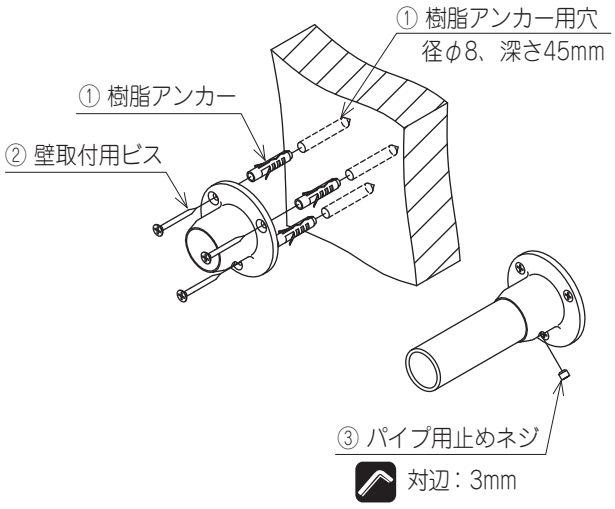
mm



※手すり差込み筒部は貫通しています。

取付方法

① コンクリートドリルで径φ8、深さ 45mm の穴をあけ、樹脂アンカーを差し込む。
② エンドベースを固定する。
③ パイプを固定する。



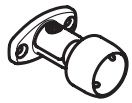
⚠ 注意

●支柱スタンドとして使用しない。
支柱が倒れるおそれがあります。

付属部品

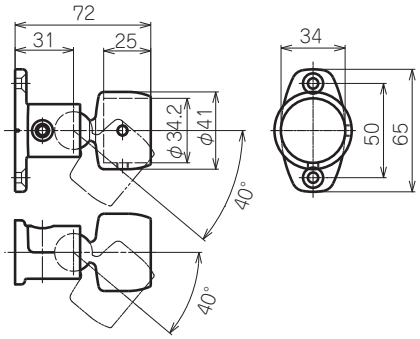
パイプ用止めネジ	M6×5	2 本
壁取付用ビス	φ 4.8×50	3 本
樹脂アンカー	φ 8×40	3 本

φ 34 自在エンドベース



品　番	ECA-5037	
カラー	MGR(メタリックグレー)	
	MLB(メタリックライトブラウン)	
	SGD(シャンパンゴールド)	
材　質	アルミ合金	
質　量	125g	

mm

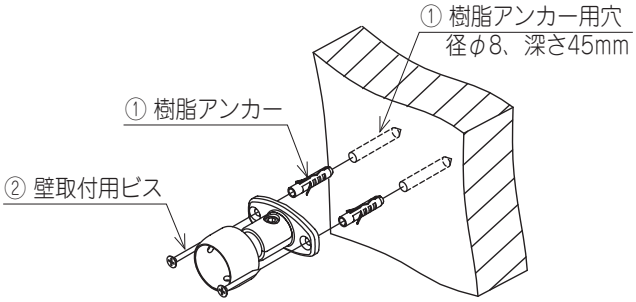


取付方法

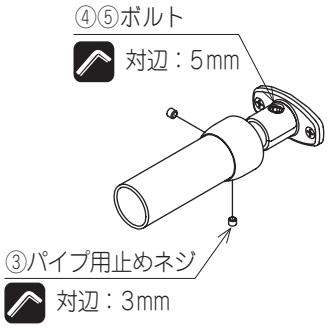
① コンクリートドリルで径φ 8、深さ 45mm の穴をあけ、樹脂アンカーを差し込む。
② ベースを固定する。
③ パイプを可動キャップに固定する。

確認 可動キャップの溝を、ブラケットの凸にはめ込んでください。正しくはめ込まれないと、角度調整がスムーズに行えなくなります。

④ 可動キャップをブラケットとクランプで挟み込み、ボルトで仮締めする。



⑤ 角度を決定し、ボルトを増し締めする。



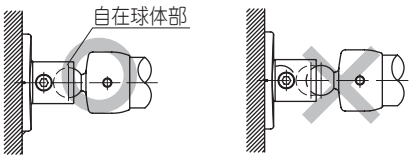
確認 **ボルト締付けトルク：**
9.8N・m{100kgf・cm}

⚠ 注意

必ず守る

●自在球体部分は、ブラケットとクランプでしっかり挟み込むこと。

※ ECA-5037を使用する場合は、ECA-5037を基準に施工を開始してください。
他のブラケットを基準とすると、寸法誤差をECA-5037 で吸収することとなり、自在球体部がしっかりと挟み込めない原因となります。



⚠ 注意

必ず守る

●施工後に必ず手すりが回転しないことを確認すること。

回転する場合は、再度③からの工程を行ってください。

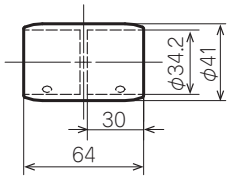
付属部品

パイプ用止めネジ	M6×4	2 本
壁取付用ビス	φ 4.8×50	2 本
樹脂アンカー	φ 8×40	2 本
結合用ボルト	M6×12	1 本

φ 34 つなぎジョイント

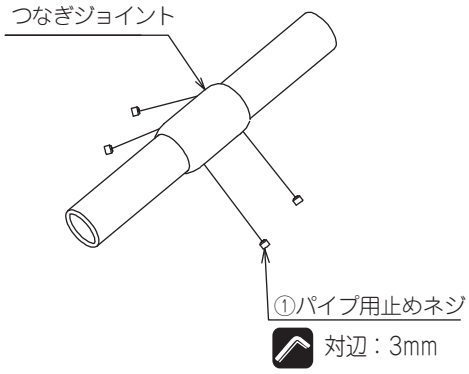
品　番	ECA-5031
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	77g

mm



取付方法

①ジョイントに手すりパイプを差し込み、固定する。

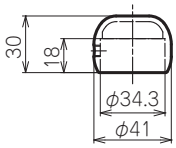


付属部品　パイプ用止めネジ　M6×4　4本

φ 34 エンドキャップアウター

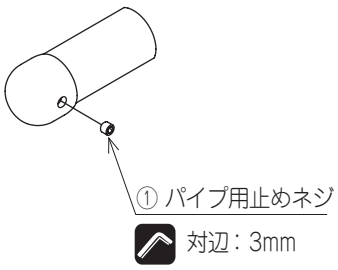
品　番	ECA-5030
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	32g

mm



取付方法

① パイプを固定する。

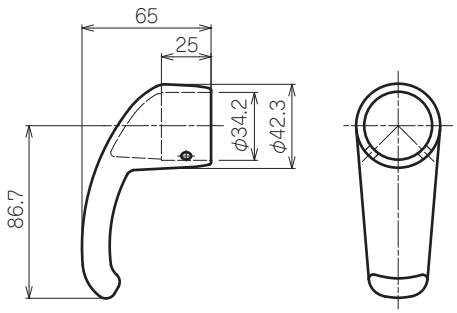


付属部品　パイプ用止めネジ　M6×4　1本

φ 34 エルボキャップ A

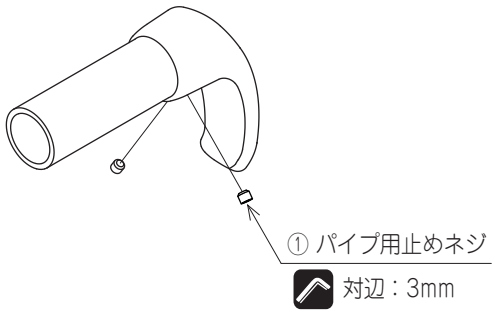
品　番	ECA-5044A
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	148g

mm



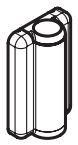
取付方法

① パイプを固定する。



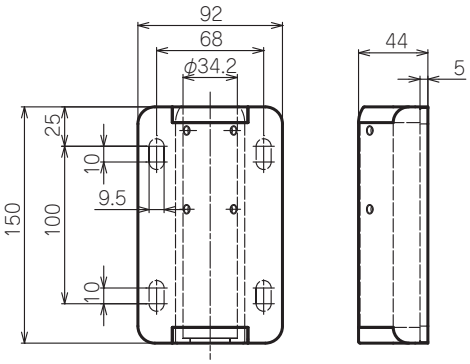
付属部品　パイプ用止めネジ　M6×5　2本

φ 34 壁受けスタンド



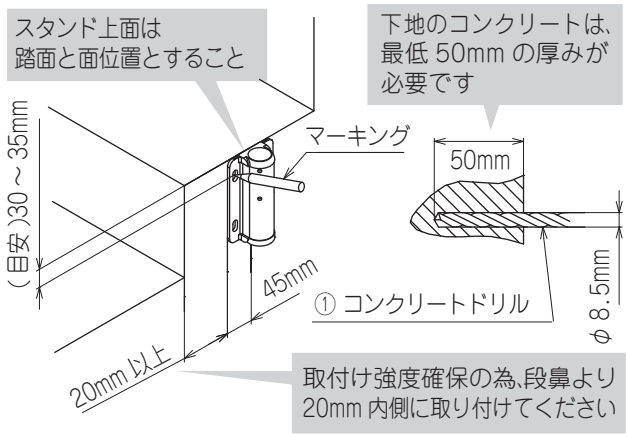
品　番	EC-5006H
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	537g

mm

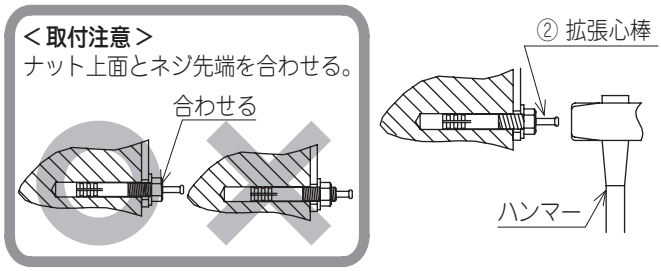


取付方法

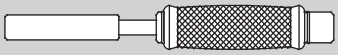
① 固定位置にマーキングをし、コンクリートドリルで φ 8.5mm、深さ 50mm の穴を 4 カ所あける。



② スタンドを置き、アンカーを差し込み、拡張心棒をボルト先端に接するまでハンマーで打ち込む。

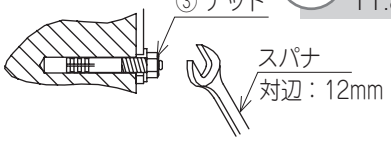


確認　打込み面の大きいハンマーを使用すると、スタンド本体にぶつかり、打込みづらい場合があります。安全確実に施工するためには、アンカー専用ハンドホルダーのご使用をお勧めします。

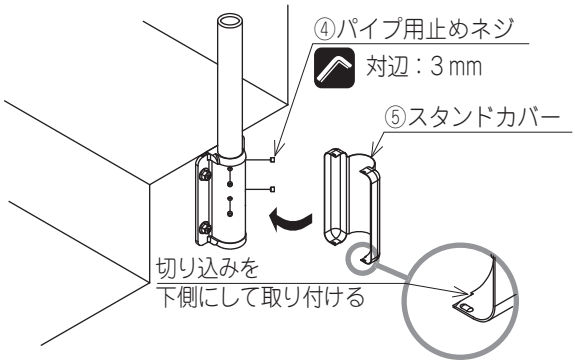


③ ナットを締め付ける。

確認　**ナット締付けトルク：** 11.8N・m{120kgf・cm}



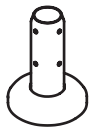
④ パイプを固定する。
⑤ スタンドカバーを取り付ける。



付属部品

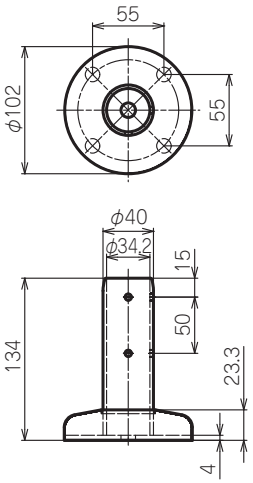
パイプ用止めネジ	M6×4	4 本
SUS アンカー	M8×50	4 本

φ 34 スタンド

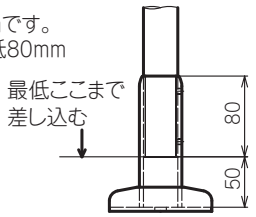


品　番	EC-5006A
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	ステンレス
質　量	725g

mm

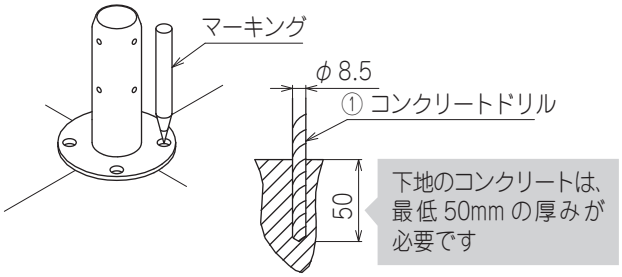


高さ調整範囲は、50mmです。
パイプの入り込みを最低80mm
確保してください。

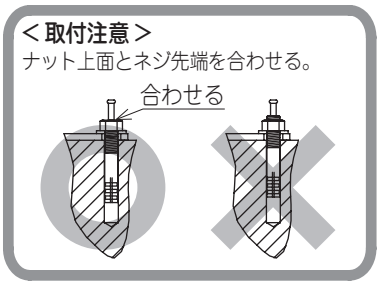


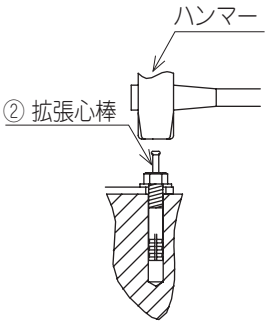
取付方法

① 固定位置にマーキングをし、コンクリートドリルで φ 8.5mm、深さ 50mm の穴を 4 カ所あける。

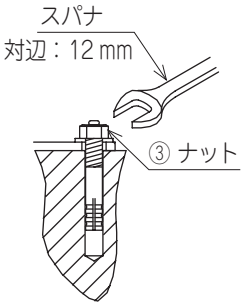


② スタンドを置き、アンカーを差し込み、拡張心棒をボルト先端に接するまでハンマーで打ち込む。

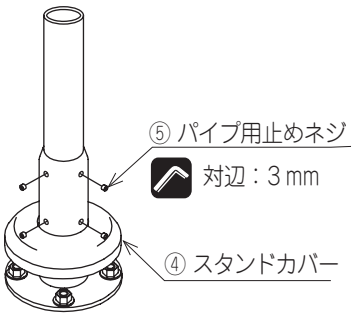




③ ナットを締め付ける。
④ スタンドカバーを取り付ける。
⑤ パイプを固定する。



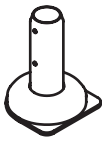
確認 **ナット締付けトルク：** 11.8N・m{120kgf・cm}



付属部品

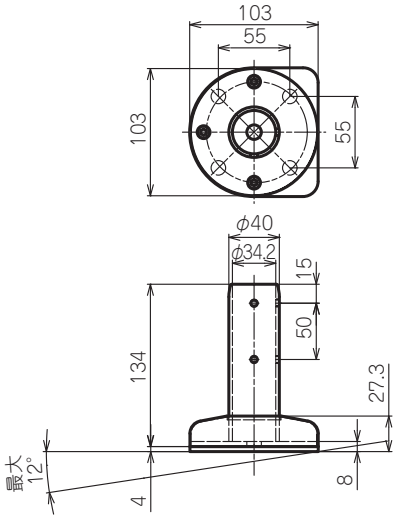
パイプ用止めネジ	M6×4	4 本
SUS アンカー	M8×50	4 本

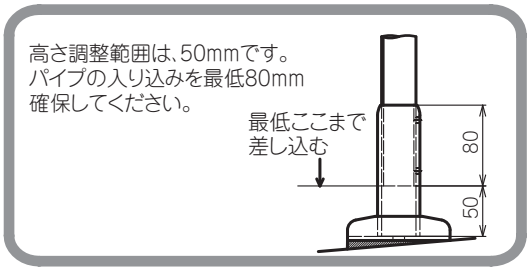
φ 34 スロープスタンド



品　番	EC-5006B
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	ステンレス
質　量	1020g

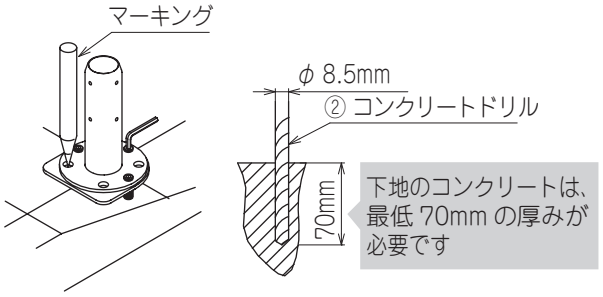
mm



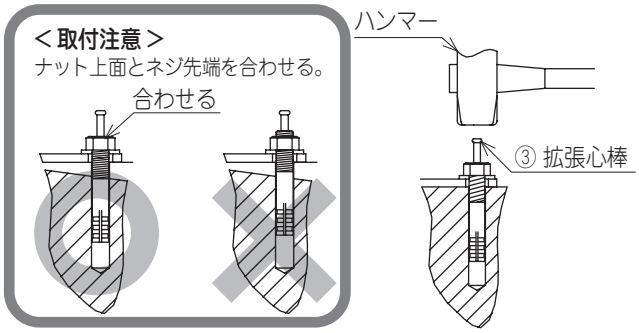


取付方法

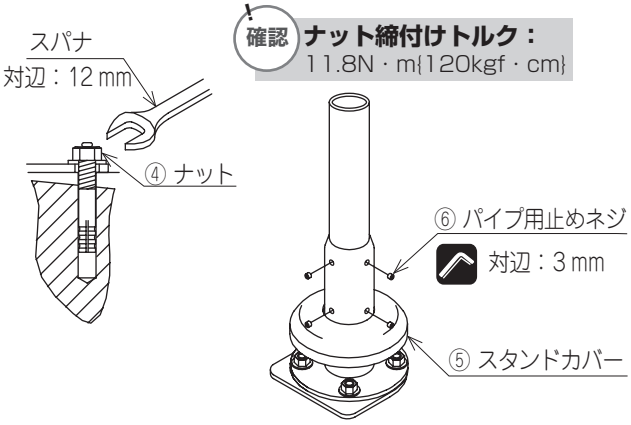
① アジャスターボルトを回し、スタンドの角度を調整する。
② 固定位置にマーキングをし、コンクリートドリルで φ 8.5mm、深さ 70mm の穴を 4 カ所あける。



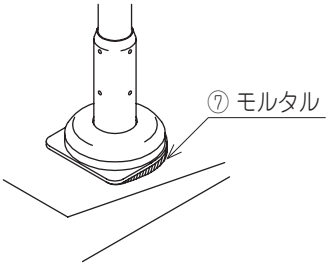
③ スタンドを置き、アンカーを差し込み、拡張心棒をボルト先端に接するまでハンマーで打ち込む。



④ ナットを締め付ける。
⑤ スタンドカバーを取り付ける。
⑥ パイプを固定する。



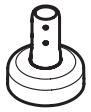
⑦ ベース板と斜面のすき間をモルタルで埋める。



付属部品

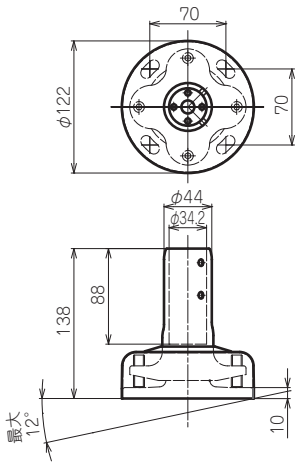
パイプ用止めネジ	M6×4	4 本
SUS アンカー	M8×70	4 本

φ 34 自在スタンド



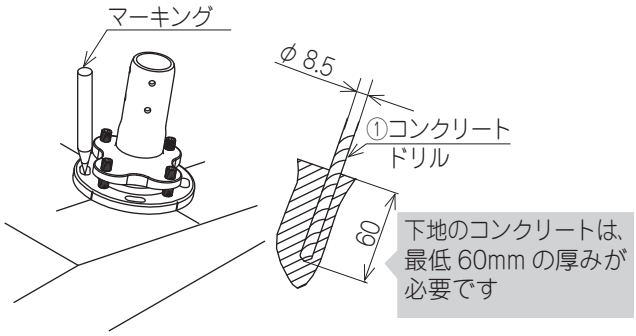
品　番	EC-5006G
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アルミ合金
質　量	975g

mm

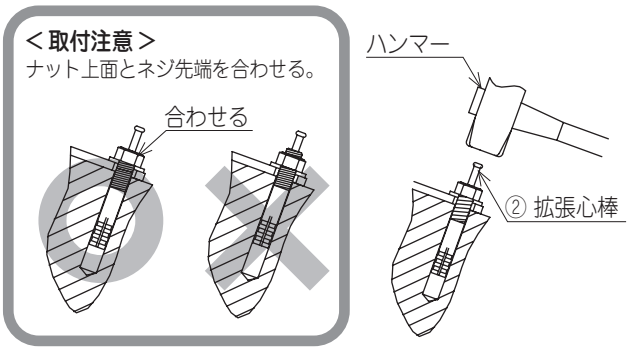


取付方法

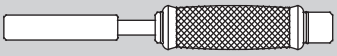
① 固定位置にマーキングをし、コンクリートドリルで φ 8.5mm、深さ 60mm の穴を４カ所あける。



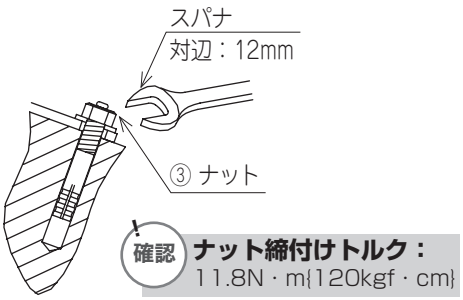
② スタンドを置き、アンカーを差し込み、拡張心棒をボルト先端に接するまでハンマーで打ち込む。



確認 打込み面の大きいハンマーを使用すると、スタンド本体にぶつかり、打込みづらい場合があります。安全確実に施工するためには、アンカー専用ハンドホルダーのご使用をお勧めします。



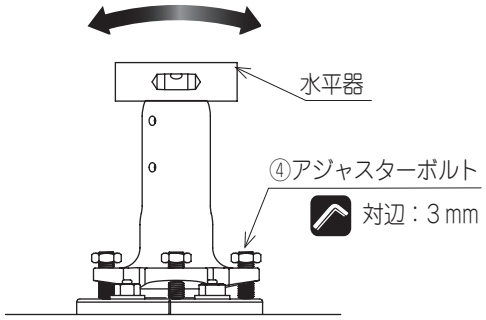
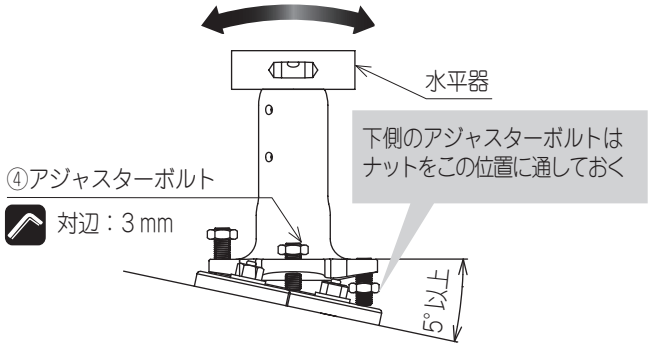
③ ナットを締め付ける。



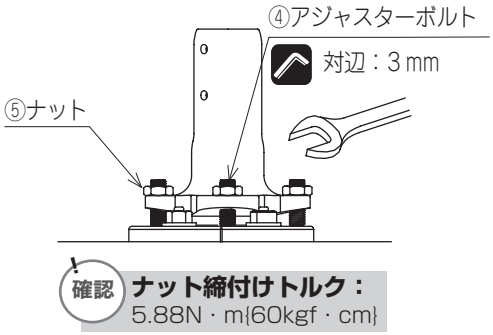
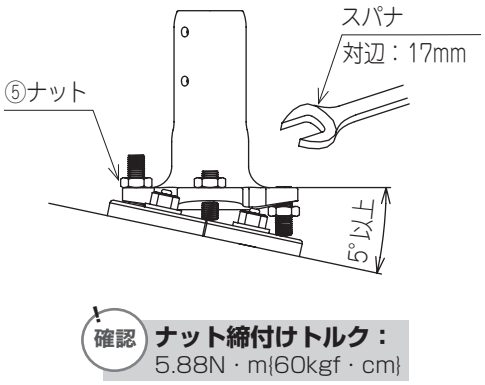
付属部品

パイプ用止めネジ	M6×5	４本
SUS アンカー	M8×70	４本

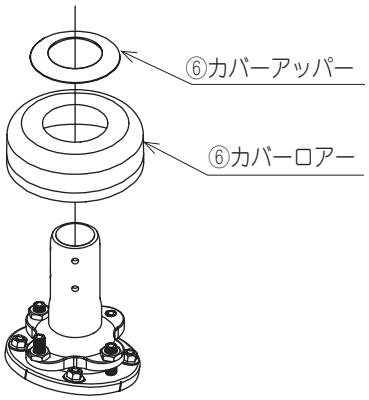
④ アジャスターボルトを調整し、スタンド角度を調整する。

傾斜角度 5°未満	傾斜角度 5°以上
	

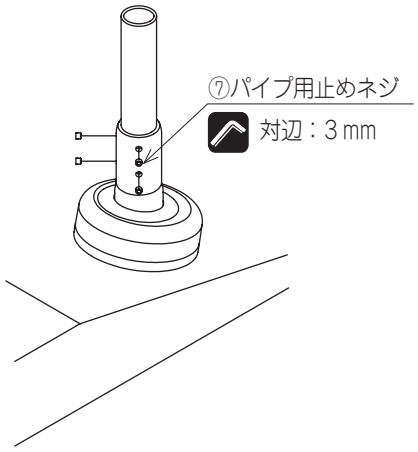
⑤ ナットを締め付ける。

傾斜角度 5°未満	傾斜角度 5°以上
	

⑥ スタンドカバーをカバーロアー、カバーアッパーの順で
スタンドに取り付ける。



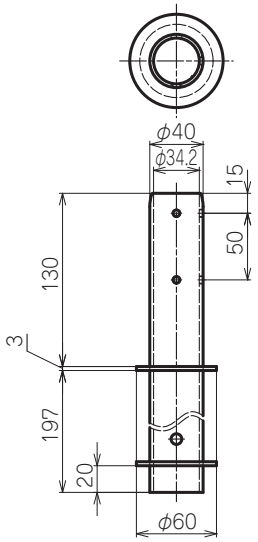
⑦ パイプを固定する。



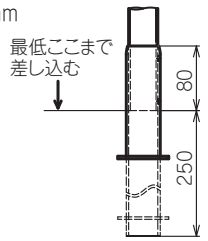
φ 34 埋め込みスタンド

品　番	EC-5006C
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	ステンレス
質　量	922g

mm



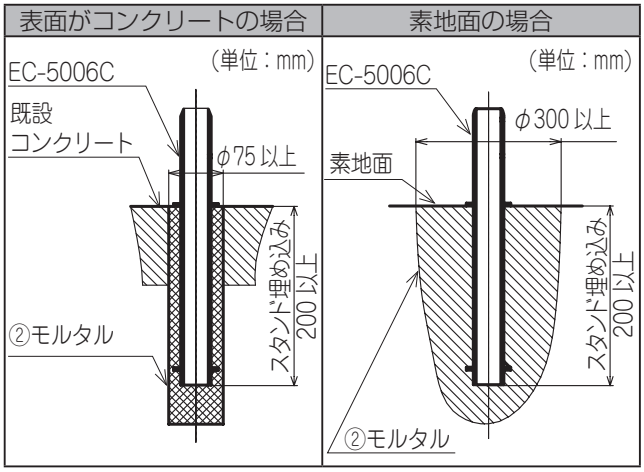
高さ調整範囲は、250mmです。
パイプの入り込みを最低80mm
確保してください。



取付方法

① **表面がコンクリートの場合**
埋め込み位置にマーキングをし、マーキングセンターにホールソー(コアドリル等)でφ75 以上、深さ200 ～ 250mm 以上の穴をあける。

素地面の場合
φ 300 以上、深さ 250mm 以上の穴をあける。



⚠ 注意

禁止

●砂地には施工しない。
支柱が倒れるおそれがあります。

② スタンドを差し込み、モルタルを流し込む。
スタンドが垂直になっているか確認し、固まるまで添え木等で支える。

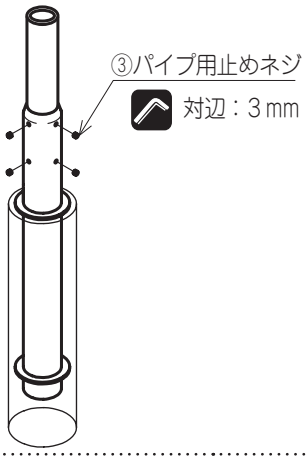
⚠ 注意

必ず守る

●塩分が含まれていないモルタルを使用する。
塩分が含まれているモルタルを使用すると腐食の原因になるおそれがあります。

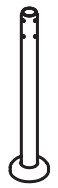
●垂直になっていることを確認する。
支柱が倒れるおそれがあります。

③ パイプを固定する。



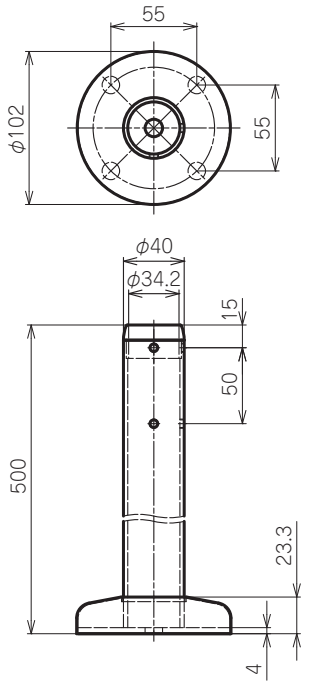
付属部品　パイプ用止めネジ　M6×4　4 本

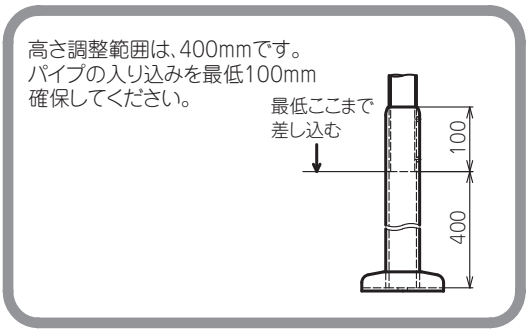
φ 34 ロングスタンド



品　番	EC-5006D
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	ステンレス
質　量	1580g

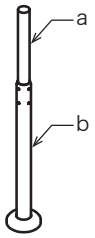
mm





●φ34屋外手すりパイプ(CYA-620)との組み合わせ

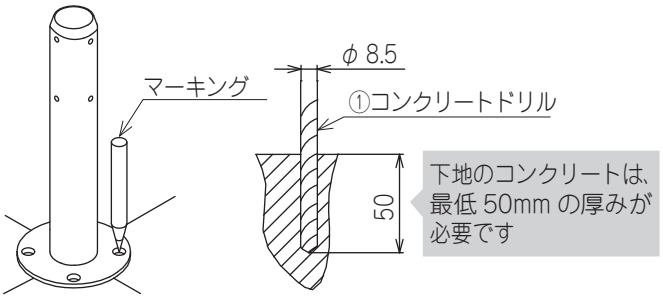
φ 34 ロングスタンドセット



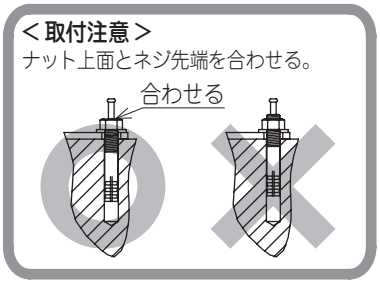
品　番	PL-5006D SET
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	ステンレス
質　量	2330g
a: パイプ(CYA-620)　1本 b: φ34ロングスタンド　1個	

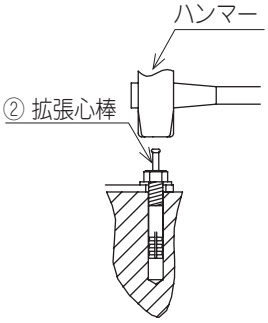
取付方法

① 固定位置にマーキングをし、コンクリートドリルで φ 8.5mm、深さ 50mm の穴を４カ所あける。

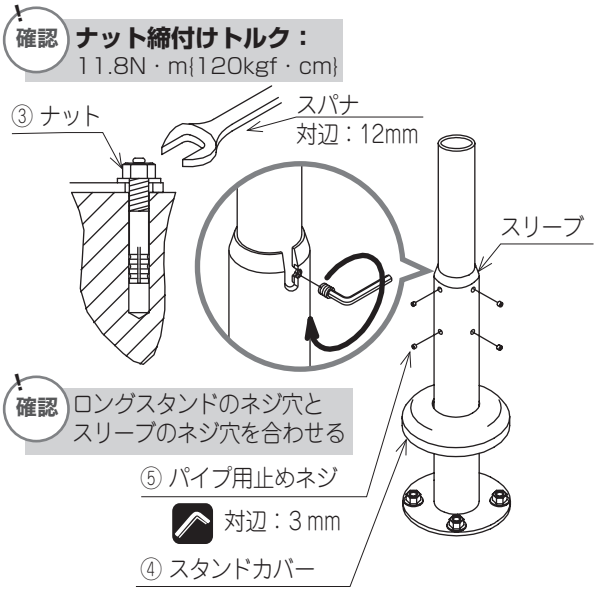


② スタンドを置き、アンカーを差し込み、拡張心棒をボルト先端に接するまでハンマーで打ち込む。





③ ナットを締め付ける。
④ スタンドカバーを取り付ける。
⑤ パイプを固定する。



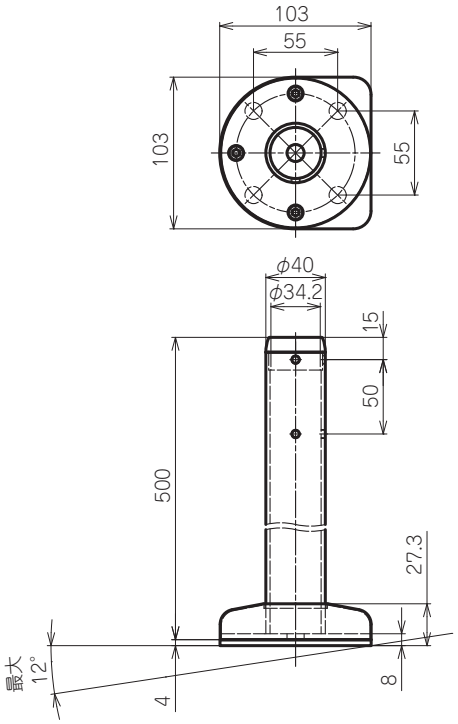
付属部品

パイプ用止めネジ	M6×4	4 本
SUS アンカー	M8×50	4 本
スリーブ		1 個

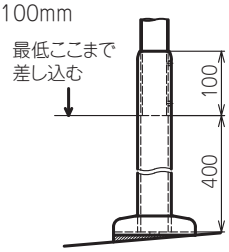
φ 34 ロングスロープスタンド

品　番	EC-5006E
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	ステンレス
質　量	1870g

mm

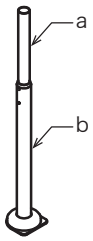


高さ調整範囲は、400mmです。
パイプの入り込みを最低100mm
確保してください。



●φ34屋外手すりパイプ(CYA-620)との組み合わせ

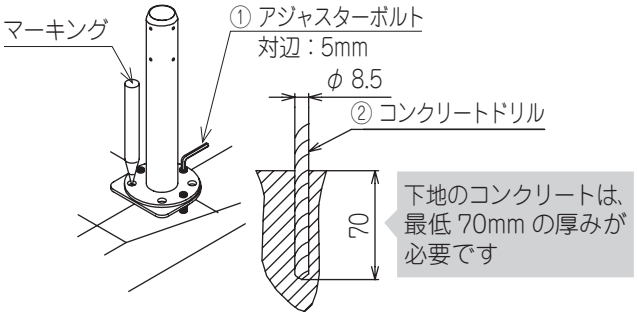
φ 34 ロングスロープスタンドセット



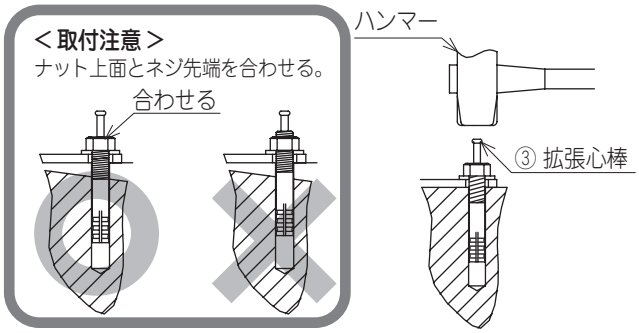
品　番	PL-5006E SET
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	ステンレス
質　量	2620g
a: パイプ(CYA-620)	1本
b: φ34ロングスロープスタンド	1個

取付方法

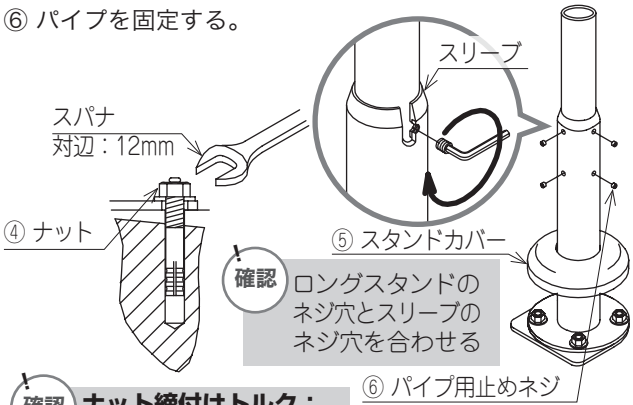
① アジャスターボルトを回し、スタンドの角度を調整する。
② 固定位置にマーキングをし、コンクリートドリルで
φ 8.5mm、深さ 70mm の穴を4カ所あける。



③ スタンドを置き、アンカーを差し込み、
拡張心棒をボルト先端に接するまでハンマーで打ち込む。

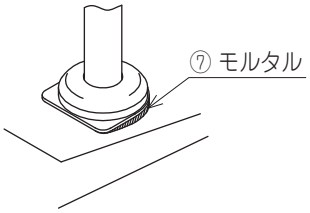


④ ナットを締め付ける。
⑤ スタンドカバーを取り付ける。
⑥ パイプを固定する。



確認 **ナット締付けトルク：**
11.8N・m{120kgf・cm}

⑦ ベース板と斜面のすき間をモルタルで埋める。



付属部品

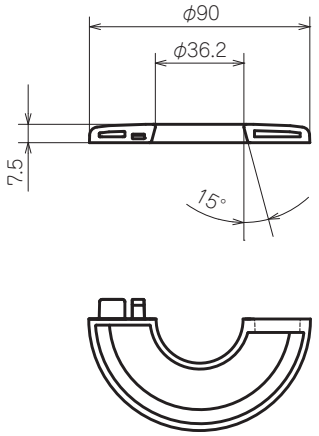
パイプ用止めネジ	M6×4	4本
SUS アンカー	M8×70	4本
アジャスターボルト		3本
スリーブ		1個

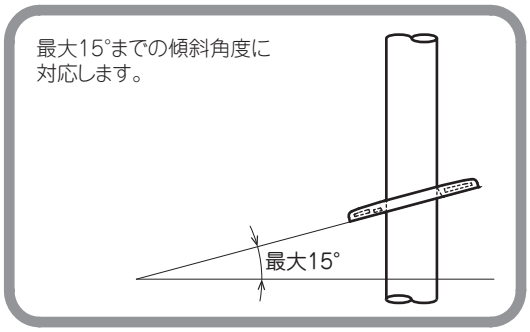
8. 部材表・取付方法（その他部材）

コンクリートカバー

品　番	EC-5006KS
カラー	MGR(メタリックグレー)
	MLB(メタリックライトブラウン)
	SGD(シャンパンゴールド)
材　質	アクリル樹脂
質　量	22g

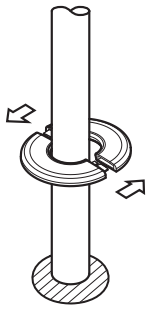
mm

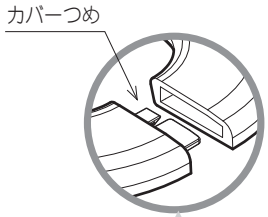




取付方法

① 支柱を挟み込むようにしてカバーのつめを差し込む。
② 設置後、地面に下ろし、接地していることを確認する。





カチッとなるまで差し込んでください。

確認 φ85mm 以上の穴の場合は、穴の全てを覆い隠すことはできません。

⚠注意

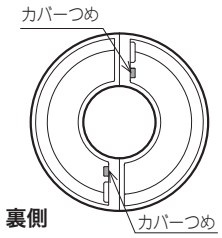
禁止

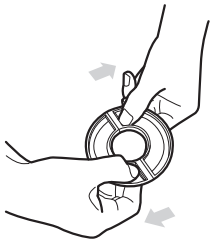
●破損や変形したコンクリートカバーは使用しない。
ロックがかからないおそれがあります。

※ 取付け後のガタつきや回転が気になる場合は、支柱埋込み後にモルタルをのせて、コンクリートカバーを押し込み、固定してください。

取外し方法

①両側のつめを同時に押さえて引き離す。



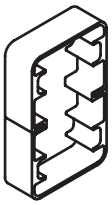


⚠注意

禁止

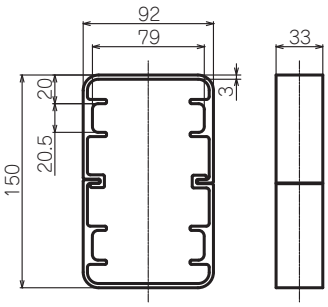
●無理な力をかけて取外しをしない。
破損や変形をしてロックがかからなくなるおそれがあります。

φ 34 壁受けスタンド スペーサー



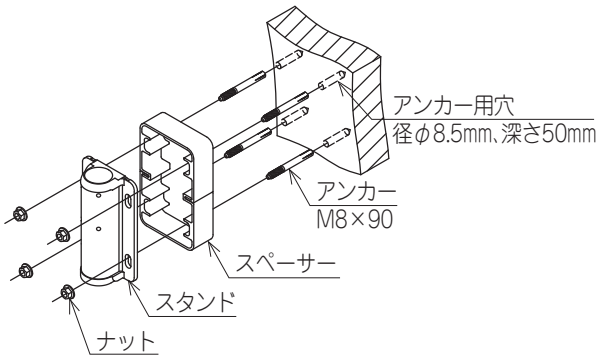
品　番	EC-5006HS
カラー	艶消シルバー
材　質	アルミ合金
質　量	96g

mm



取付方法

① 本製品は、φ34 壁受けスタンド (EC-5006H) と壁の間に挟んで使用します。



※スタンドの取り付けは、EC-5006H の取付方法を参考にしてください。

※アンカーは、本製品に添付の SUS アンカー (M8×90) をご使用ください。

⚠ 注意

必ず守る

●スペーサーのエッジは鋭利なため、取り扱いの際には十分注意する。

付属部品　SUS アンカー　M8×90　4 本

9. お手入れ方法

●日常のお手入れ

アルミやステンレスは耐食性に優れた金属ですが、環境や使用条件によっては錆びることもあります。
製品の外観を長持ちさせるため、定期的にお手入れを行ってください。

(1) 汚れの程度が軽い場合

①水で濡らした柔らかい布・スポンジで拭く

(2) 汚れの程度が酷い場合

①中性洗剤を薄めた液をつけた柔らかい布・スポンジで汚れを拭き取る
②洗剤が残らないように水拭きをする

⚠注意	
禁止	**●酸性・アルカリ性洗剤は使用しない。** 錆・変色・変質・塗装の剥がれの原因になります。必ず中性洗剤を使用してください。
	●たわし・金属ブラシ・金ベラ・スチールウールなどは使用しない。 傷がつくと汚れが溜まりやすくなり、腐食・変質の原因となります。
	●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤や石油類を使用しない。 錆・変色・変質・塗装の剥がれの原因になります。
必ず守る	**●塩素系の薬品が付着した時はすみやかに洗い落す。** 錆・変色・変質・塗装の剥がれの原因になります。
	●もらい錆びの影響を受けないようお手入れは怠らない。
	●小石や砂が付着した状態でこすると傷がつくため、あらかじめ取り除く。 傷がつくと汚れが溜まりやすくなり、腐食・変質の原因となります。

●点検

製品を安全にご使用いただくため、定期的に点検を行ってください。

⚠注意	
必ず守る	**●定期的に手すりの点検・確認をする。** 定期的に手すりのガタつきやネジのゆるみなどの異常がないことを確認してください。 異常が発生した場合は、直ちに使用を止め、工事を行った施工業者にご相談ください。

※製品の仕様等は、予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

矢崎化工株式会社

■ 本　　社　〒422-8519　静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

介護支援ページ kaigo-web
https://www.kaigo-web.info/

■ 北海道支店　福祉介護課
〒072-0007　北海道美唄市東 6 条北 8-2-1
TEL 0126(63)4285　FAX 0126(63)4459

■ 仙台支店　福祉介護課
〒981-1223　宮城県名取市下余田字中荷 280
TEL 022(382)2145　FAX 022(382)1099

■ 関東支店　福祉介護課
〒373-0823　群馬県太田市西矢島町 88
TEL 0276(38)4562　FAX 0276(38)3522

■ 東京支店　福祉介護課
〒359-0023　埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3
TEL 04(2944)7113　FAX 04(2944)7007

■ 神奈川支店　福祉介護課
〒257-0024　神奈川県秦野市名古木 3-4
TEL 0463(81)4315　FAX 0463(81)4316

■ 名古屋支店　福祉介護課
〒484-0963　愛知県犬山市字鶴池 48-2
TEL 0568(67)0111　FAX 0568(67)7219

■ 大阪支店　福祉介護課
〒569-8551　大阪府高槻市大塚町 5-1-1
TEL 072(672)8440　FAX 072(673)8822

■ 広島支店　福祉介護課
〒738-0042　広島県廿日市市地御前 1-7-17
TEL 0829(36)1111　FAX 0829(36)3890

■ 九州支店　福祉介護課
〒820-0702　福岡県飯塚市平塚 481-1
TEL 0948(72)0310　FAX 0948(72)4026

01102504
DE-007-34